

白老町広報

7
2028

元 氣



多文化共生のまち、しらい
◇ 北海道 白老町 ◇



70代を中心とした町高齢者大学の有志メンバー10人が、白老東高校との世代間交流でエプロン作りの授業補助に努めました。「うまい、うまい」「できなくて当たり前だからね」「あんたどこ縫ってんの」…。生徒と笑顔でおしゃべりするおばあちゃんらは「みんな素直。一生懸命やろうという気持ちが素晴らしい」と頼もしげに話していました（6月6日、白老東高校）

主な内容

町長所信表明と町政執行方針、
令和5年度予算…P2～P8
令和5年度の主な子育て支援策…P9
教育行政執行方針…P10、P11

白老町二十歳を祝う会はウポポイで…P17
高校生ガイドが修旅の高校生を案内…P22
7月15日から北海道遺産選定記念特別展…P23
くらし百科…P25～P31
7月号から、ウポポイの「今」を町民に発信…P37



町ホームページ

本号は6月16日現在の情報に基づき掲載しています。イベントなどは開催中止の場合がありますので確認してください。

町長所信表明・町政執行方針

令和5年度予算の概要

～「共感ひろがる 信頼のまちづくり」実現に向けて～



【町政に臨む基本姿勢】

昨今の社会情勢は、多発する災害に対する町民の安全・安心を守る取り組みや、急激に進展する少子高齢化・人口減少、公共施設の老朽化への対応など、多くの課題が山積しております。

このような中においても、将来にわたり町民の皆様が安全・安心・快適に暮らすことができるよう持続可能な行財政運営を行っていく必要があります。

町民の皆様、議員の皆様と共に、真剣な議論と対話を通じ、私の町政に臨む基本姿勢であります「共感ひろがる信頼のまちづくり」を進め、町民の皆様が幸せを実感できるまちの実現に向け、皆様のご理解とご協力を得ながら

「3つの将来像」と「9つの目標」を基本とした政策展開を積極的に進めてまいります。



大塩英男町長

将来像1 “魅力あふれるまち しらおい”

子どもが健やかに生まれ育ち、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができ、豊かな自然、歴史・文化を次代に引き継ぎ発展するまちへ

目標1 子どもは「まちの宝」、

子どもは、将来の社会の大切な担い手であり、子どもの成長なくして、地域の未来はありません。

「まちの宝」である子どもが祝福され、喜びの中で生まれ、心豊かに健やかに育ち、安心と希望をもって広い世界へ羽ばたけるまちを目指します。

令和5年度は

子育てに関連し、関係団体との連携のもと、窓口支払いを無くした子ども医療費無償化の実施や小中学生の給食費無償化の拡充、副食費に対する保護者負担の軽減、新生児への災害用避難バッグの贈呈など、切れ目のない子育て支援に取り組みます。

教育に関連し、学力向上を目指す白老町スタンダード推進、白老未来学やプロフェッショナル講演会の実施など未来を切り拓く子どもの育成に多方面から取り組むとともに、算数・数学の授業におけるデジタル教科書の導入や学校活動における効果的なタブレットのさらなる活用など、時代に対応したデジタル教育の充実を進めています。

■子ども医療費助成事業

昨年に引き続き、中学生以下の医療費を助成するとともに、医療機関窓口での支払いを不要にします。 **予算3,056万円**

■学校給食費無償化事業（新規）

町内小中学校の給食を、1月から3月の3カ月分を無償化し、子育て環境の負担軽減を図ります。 **予算944万円**

目標2 町民一人ひとりが「まちの財産」、

近年、地域住民が抱える生活課題が複雑化・複合化しており、地域に暮らす全ての人々が、年代・性別にかかわらず安心して暮らせる共生型の地域づくりを進めることが必要です。

誰もが住み慣れた地域で、孤立せず、安心して暮らし続けられるまちを目指します。

令和5年度は

健康づくりに関連し、特定健診等未受診者への受診勧奨強化など受診率の向上や、不妊治療費の助成や幼児期における視覚障害の早期発見支援、人工透析患者送迎車両の計画的更新などフォローアップ体制の充実、高齢者を対象とする介護予防教室や健康教育・健康相談のほか、超高齢社会を支える福祉介護人材確保に向けた支援など介護予防の推進に取り組みます。

高齢者・障がい者支援に関連し、成年後見センターの運営や重層的支援体制の整備、消費者被害の防止など一人ひとりに寄り添う生活サポートの構築や予防接種の支援を進めるほか、自動車運転免許自主返納者に向けた地域公共交通チケットの発給など日常生活を支える公共交通の充実を図るとともに、聴覚障がい者への総合的な支援や、ユニバーサルデザインを推進します。

■成年後見センター運営事業（新規）

町直営による成年後見センターの設置・運営や、高齢者や障がい者の方々の意思決定を支援し、権利や財産を守ります。

予算108万円

■福祉介護人材確保事業

福祉分野専門職の安定した人材確保のため、外国人の雇用やキャリアアップ研修を行う町内事業所に、助成金を支給します（上限あり）。予算129万円

目標3 先人への感謝を忘れず、

本町には、ポロト湖と周辺の原生林など古くから息づく豊かな自然環境、古式舞踊や食・手工芸、口承文芸などのアイヌ文化、幕末の仙台藩士とアイヌの人たちとの共生の歴史が、過去から現代に脈々と受け継がれており、先人への感謝を忘れず、未来に向け引き継いでいく必要があります。

先人から受け継いだ豊かな自然、歴史・文化を、次世代に引き継ぎ、発展するまちを目指します。

令和5年度は

歴史・文化に関連し、北海道遺産に選定された仙台藩白老元陣屋の記念特別展実施による史跡の魅力向上に取り組みます。また、白老アイヌ協会・白老モシリ・白老民族芸能保存会と連携した、地域アイヌ文化の保存・伝承と人材育成を進めるほか、アイヌ文化復興・発展のナショナルセンターであるウポポイとも緊密に連携し、アイヌ文化のさらなる理解促進に取り組みます。

環境に関連し、白老町地球温暖化対策実行計画の策定に取り組むとともに、住民や地域、事業者の皆様と連携・協働しながら、温室効果ガスの人為的排出と吸収の均衡を達成するための施策を展開することにより、2050年までに温室効果ガスの実質排出量ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」に挑戦し、脱炭素を推進します。また、循環型社会の形成や不法投棄対策の強化に取り組みます。

■北海道遺産仙台藩白老元陣屋魅力向上事業（新規）

仙台藩白老元陣屋の北海道遺産選定を記念した特別展を開催し、史跡の魅力を町内外に広く発信します。 **予算386万円**

■アイヌ文化保存・伝承・発展活動推進事業

町内アイヌ関係団体と連携し、地域アイヌ文化の価値を高めるための商品開発に取り組むほか、人材育成・伝承活動を推進します。 **予算1,755万円**

将来像2 “人も仕事も活力あふれるまち しらおい”

農林漁業や商工観光業を活性化し、まちの魅力を活かし競争力を高め活気と賑わいを創出するとともに、生涯にわたり学びを深め心豊かな人財を育むことのできるまちへ

目標4 賑わいを感じるまち、

本町には、長きにわたる歴史や文化、身近に残る豊かな自然や食・温泉など多彩な地域資源、バランスの取れた産業構成、優良な住環境、地域で育む子育て・教育環境など、多くの魅力があります。

恵まれたまちの魅力を活かし、産業の活性化や多種多様な交流により活気と賑わいを感じるまちを目指します。

令和5年度は

移住定住・関係人口に関連し、若年・子育て世代の定住促進に向けた家賃サポートや町外学生団体が滞在しテーマ研究等に取り組むための活動支援など、**移住定住や多種多様な人々との交流創出の促進**を図ります。また、**企業版ふるさと納税の拡大**や**賑わい創出イベント**の開催など、多角的な関係人口の拡充に取り組みます。

雇用促進・商工観光に関連し、合同企業説明会や人材活用セミナーの開催による**町内事業所への就業促進に向けた支援**に取り組むとともに、**空き店舗等を活用した新規創業・出店**のための支援を図ります。また、地域DMOに登録された白老観光協会における**外部専門人材の活用**や、ポロト自然休養林のレクリエーション環境整備など**観光周遊と経済循環の拡大**に取り組めます。

■地域活力創造ショートステイ誘致促進事業（新規）

町内に滞在し、フィールドワーク等のテーマ研究に取り組み、まちづくりへの施策提言を行う大学生等の調査研究団体に、宿泊費の一部を支援します（上限あり）。

予算75万円

■町内活性化イベント開催事業

7月から9月に、ポロトミントラ周辺を会場に賑わい創出イベントを実施し、来訪者の町内回遊の向上を図ります。

予算500万円

目標5 しらおい地域力の最大化、

まちに活気を生み出すためには、とりわけ町内の基幹産業である第一次産業の活性化による「地域力の最大化」が重要であると考えております。

第一次産業を活性化し、競争力を高め、勝ち残るまちを目指します。

令和5年度は

農林漁業・港湾施設に関連し、農協・漁協など関係機関と連携し、和牛繁殖におけるゲノミック評価解析への支援など特産品の地域ブランド力向上を図るとともに、ナマコ・ウニ等の種苗放流により資源を守り育て高める第一次産業を推進します。また、漁港施設の計画的な整備により、利用者の安全と作業環境の確保に取り組みます。

■白老牛繁殖牛群改良事業（ゲノミック評価）

黒毛和種の品質改良に向けた、ゲノミック（遺伝子情報）解析の導入を促進するため、評価実施費用（農家負担分）の一部を支援します。 **予算167万円**

■白老港漁港区環境整備事業（新規）

白老港漁港区第1岸壁の上部コンクリート破損箇所の補修工事を行い、利用者の安全と作業環境の確保に取り組みます。

予算158万円

目標6 学びは力、

生涯学習は、多様な学びが個人の人生に潤いや豊かさを与えると同時に、その成果を地域づくり・まちづくりに活かすことにより、社会全体の発展を実現する基盤となるものです。また、次代を担う子どもたちが多様な人々と協働しながら豊かな人生を切り拓いていけるよう、学校と地域が連携・協働し、地域全体で支え育むことが必要です。

生涯にわたり学び、感受性豊かな心を育み活躍できるまちを目指します。

令和5年度は

生涯学習・世代間交流・芸術に関連し、多様なニーズに対応する公民館講座の開催や町民主体による生涯学習活動への支援、体育施設の利用拡充に向けた検討を行い、生涯学習やスポーツの機会を充実させてまいります。また、地域学校協働活動の推進や部活動の円滑な実施に向けた指導人材の確保など、地域全体で子どもたちを育む環境づくりを進めるほか、芸術に触れる機会の創出を図ります。

■地域学校協働本部事業

学校と地域が連携・協働し、地域全体で子どもの学びや成長を支える「地域学校協働活動」を進めるため、支援員やサポーターなど活動人材の発掘に取り組みます。

予算234万円

■公民館講座事業

文化講座や映像教室のほか、スマートフォン活用教室など、魅力ある公民館講座を展開し、町民の多様な生涯学習の機会を創出します。

予算100万円

将来像3 “誰もが幸せ感じるまち しらおい”

一人ひとりの安全・安心、かけがえのない命を守り、若い世代が「白老に住んでみたい・住み続けたい」と思える快適で住み良い暮らしの環境実現に向け、皆様の声に耳を傾け、誰もが幸せを感じることできるまちへ

目標7 安全安心なまち、

平成30年に発生した北海道胆振東部地震のように、自然災害はいつ何時（なにか）襲ってくるか予断を許さないものであり、被害を最小化する「防災・減災・縮災」の考え方を基本に町民の皆様が安全・安心に生活できるまちづくりを推進する必要があります。

いつでもどこでも安全・安心を確保し、町民一人ひとりの命を守り「もしもへの備え」ができるまちを目指します。

令和5年度は

防災に関連し、「誰一人取り残さない」考えのもと、要援護者の避難情報等共有体制の構築や町民主体による自主防災組織活動への支援など、助け合いの地域づくり、災害に強いまちづくりに向けた地域防災力の強化を図るとともに、複合的機能を有する防災拠点の整備に向け、更に検討を進めます。

■自主防災組織活動支援事業（新規）

地域防災活動の主体となる自主防災組織の活動を活性化するため、研修・訓練・勉強会などの実施や防災資機材の整備など、活動に要する経費の一部を支援します（上限あり）。 **予算75万円**

■役場庁舎建設等検討調査事業

老朽化が進む役場庁舎の改築に向け、先進自治体の視察を行うほか、町民参加型の視察報告会（勉強会）を実施します。

予算45万円

目標8 快適な生活、

道路や公園をはじめとした社会インフラや、住環境の適切な整備を行うことは、町民一人ひとりが快適な生活を送るうえで、また、地域の経済活動を活性化するうえで、重要な役割を持っています。

暮らしに身近な環境を、快適で住み良い、幸せ感じられるまちを目指します。

令和5年度は

道路・住環境に関連し、安全で快適な町道、笑顔あふれる憩いの場としての公園、公営住宅の老朽化対策など町内インフラの計画的な整備を進めます。また、住宅のバリアフリー改修等への支援に取り組むほか、空き住宅等の適切な管理及び利活用を含めた空き家対策に取り組めます。

■町道改修事業／北吉原中通り改修事業

町民生活の安全性確保に向け、昨年度に引き続き地域内生活道路（北吉原中通り）の舗装補修を実施し、利用者の利便性向上に努めます。 **予算4,356万円**

■都市公園トイレ改修事業（新規）

老朽化が進む萩野ハマナス広場および東町2号公園の木造トイレを改修し、利用者や周辺住民の利便性向上を図ります。

予算772万円

目標9

皆様の声をまちづくりに、

「共感ひろがる 信頼のまちづくり」、この言葉が私の町政運営の背骨であり、肝でもあります。その実現には、町民の皆様と手を携え共に考える「協働」、町民の皆様到的確に情報をお伝えする「広報」、町民の皆様の声をしっかりとお聴きする「広聴」が重要であると考えております。

町民の皆様の声に耳を傾け、課題の把握、解決に向け、みんなで取り組むまちを目指します。

令和5年度は

行財政運営に関連し、町民満足度向上に向けた役場内の連携体制構築など、信頼される役場への改革に着手し、町民の皆様と町長が意見を交わすタウンミーティングや、SNSなどデジタルを活用した「誰もが利用しやすい、便利なオンライン役場」の実現に取り組みます。また、町民ファーストの理念に基づいた病院職員の意識改革など、町民に愛され信頼される町立病院改革を進めるとともに、将来にわたる持続可能な行財政運営を見据えた行財政改革の推進や新たな補助金の獲得に取り組みます。

■町長タウンミーティング開催事業（新規）

町民の皆様と町長が意見を交わすタウンミーティング（対話会）を開催し、「共感ひろがる 信頼のまちづくり」の実現を図ります。 予算5万円

■デジタル化推進基盤整備事業（新規）

証明書等発行のオンライン化や役場窓口のキャッシュレス化、LINEサービス導入など、「誰もが利用しやすい、便利なオンライン役場」の実現に取り組みます。

予算158万円

このほか政策予算（肉付け予算）に計上された主な事業を紹介します

■自動車運転免許自主返納サポート事業

運転免許証の自主返納率を上げ、予期せぬ交通事故件数の減少を目指すため、満70歳以上の運転免許証自主返納者や失効者を対象に、地域公共交通チケットを支給します。 予算74万円

■人工透析患者送迎車両更新事業

人工透析患者送迎用車両3台のうち、走行距離が30万キロに達し、車体の維持管理が困難となった車両1台の更新を行います。

予算503万円

■不妊治療費助成事業（新規）

妊娠を希望する方の不妊治療に要した治療費の一部を助成することにより、経済的負担を軽減し、不妊治療を受けやすい環境づくりや少子化対策の推進を図ります。

予算50万円

■ポロトの森環境整備事業（新規）

ポロトの森キャンプ場にあるバンガローのうち、老朽化が著しい階段等の修繕を行い、安全・安心な利用環境を整えます。

予算79万円

■おもいで読書通帳導入事業（新規）

通帳型の手帳に、貸出日や書名等の貸出データを読書記録として印字できる機器を導入し、希望者へ配布することで、幅広い利用者の貸出利用の促進や、図書館サービスの向上を図ります。 予算191万円

■しらおい食育防災センター施設整備事業（新規）

食育防災センターの経年劣化や機器の更新等で必要となる施設整備を行うことで、児童生徒に安全・安心な学校給食を届けるための環境を整えます。 予算574万円

令和5年度の政策予算（肉付け予算）

令和5年度当初予算は、3月に町長選挙が実施されたため、選挙後に「政策予算（肉付け予算）」を組むことを前提に、「骨格予算」として編成しました。そして定例会6月会議で大塩英男町長が表明した「共感ひろがる 信頼のまちづくり」をテーマに、政策予算（肉付け予算）として4億286万円が追加され、総額116億8,135万円（前年度当初比9億8,135万円、9.2%増）が、令和5年度一般会計予算となりましたので、所信表明・町政執行方針で打ち出した「3つの将来像」と「9つの目標」の補正予算額全体を一覧で紹介します。

骨格予算：政策的な経費を極力抑え、義務的経費や継続的経費を中心に編成された予算のこと。

肉付け予算：骨格予算で計上されなかった政策的な経費を加え編成する補正予算のこと。

テーマ別肉付け予算一覧表

（単位：千円）

将来像	目標	補正額
魅力あふれるまち しらおい	子どもは「まちの宝」	47,988
	町民一人ひとりが「まちの財産」	9,879
	先人への感謝を忘れず	3,863
人も仕事も活力 あふれるまち しらおい	賑わいを感じるまち	20,925
	しらおい地域力の最大化	3,256
	学びは力	1,892
誰もが幸せ 感じるまち しらおい	安全安心なまち	1,200
	快適な生活	257,415
	皆様の声をまちづくりに	1,632
その他の政策予算		54,808
合計		402,858

3月 骨格予算

112 億 7,849万円



5月、6月 肉付け予算

4 億 286 万円



令和5年度予算
116 億 8,135 万円

前年度当初比 9 億 8,135 万円、9.2%増

※P2～P8は誰にとっても見やすく読みやすいUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています。

切れ目のない子育て支援を

8月1日診療分から、中学生までの子どもにかかる医療費を、医療機関の窓口で支払うことなく助成を受けられます

「子ども医療費受給資格認定申請書」(対象世帯に役場から送付)を役場に提出した、中学3年生までの子どもを持つ世帯に、7月下旬までに「受給者証」を郵送します。

有効期限は令和6年7月31日までです(中学3年生の子どもは同年3月31日まで)。受給者証は持ち運びやすいカードタイプ(健康保険証と同じサイズ)になります。

※乳幼児(白)、ひとり親(黄)、重度障がい者(緑)の受給者証を持っている子どももカードタイプに変わります。

受給者証の交付には「子ども医療費受給資格認定申請書」の提出が必要です。まだ申請されていない方は必ず関係書類を町民課3番窓口まで提出してください。(6月号参照)

【子ども医療費と助成方法変更の留意事項】

■子ども医療費の助成が適用されるのは「保険診療分」のみです。「保険外診療分」は助成対象外のため、自己負担が発生します。

■8月1日診療分から助成方法が変更となりますが、今までどおり領収書による申請も受け付けています。(申請期間は受診日の翌月1日から2年以内)

■子どもの医療保険の情報に基づき受給者証を交付するため、保険証を変更した場合は、新しい保険証の写しを必ず提出してください。

問い合わせ先：町民課 後期高齢・医療給付グループ ☎82-2325

物価高騰による小中学生の保護者の経済的負担を軽減し、子育て世帯の支援を目的に、令和5年度3学期分に当たる学校給食費を無償化します

対象 町内小中学校に通う児童生徒の保護者

内容 令和6年1月～3月(3学期分)の学校給食費を無償

※すでに納付書で支払済みの方は返金となりますが、手続きが発生する場合があります。

その他 町内在住で町外小中学校などに在籍する児童生徒の保護者などには、学校給食費3学期相当分について白老町の無償化額を上限に補助金を交付します。

※令和5年9月末日までに、対象の保護者に申請用紙等を郵送しますので、必要事項を記入し、令和5年11月末日までにしらおい食育防災センターに提出ください。

◆白老町学校給食費3学期分無償化額と無償化後の給食費年額◆

学校	学 年	無償化額	無償化後の給食費年額
小学校	1・2・3年生	12,600円	51,110円 → 38,510円
	4・5・6年生	12,900円	52,630円 → 39,730円
中学校	1・2年生	15,300円	61,560円 → 46,260円
	3年生	13,032円	59,292円 → 46,260円

問い合わせ先：しらおい食育防災センター ☎84-1231

部活動の環境整備を目的に、地域の方を会計年度任用職員「部活動指導員」として中学生の指導に携わる取り組みを始めます

地域でスポーツや文化活動を積極的に行っている町民の方に、町地域学校協働本部の「地域学校協働活動ボランティア」に登録していただき、学校から配置要望があった種目・活動について、町会計年度任用職員(パートタイム)「部活動指導員」として任用し、中学生の指導に携わってもらう取り組みを始めます。将来的には「地域クラブ」として生涯にわたり継続できる環境づくりを目指しています。

白老中学校・白翔中学校の部活動指導員を募集します！

詳しくは下記に問い合わせるか、町ホームページの募集要項をご覧ください。

問い合わせ先：学校教育課 学校教育グループ ☎85-2022

将来のまちづくりを担う人材の育成、若年世代の定住を図ることを目的に、町内から鉄道を利用して通学する大学生などに対して、通学定期券購入費の一部を助成します

対象者 町に住民登録をしており、生活の基盤を町内におきながら、鉄道を利用して通学する大学生など。ただし、起点となる白老駅から学校最寄り駅の区間が80km以上であること。(例：起点の白老駅、学校最寄り駅が新札幌駅の場合、区間が80km以上のため対象)

※大学生など：学校教育法に基づく大学、短期大学、専修学校(専門課程)、高等専門学校(4学年以上)に在籍する方。

助成内容 (通学定期券購入費-自己負担額1.5万円)×1/2 月額上限：1万円

助成期間：交付決定から卒業までの正規の修学期間。今年度は7月以降に購入分の通学定期券からが対象となります。

その他 交付決定となった方は、町内のイベントなどへの参加のご協力をお願いします。詳しくは町ホームページをご覧ください。

問い合わせ先：政策推進課 地域戦略推進グループ ☎82-8213

笑顔かがやく 教育のまち しらおい



安藤尚志教育長

教育行政執行方針

人口減少や少子高齢化の進行、グローバル化、超スマート社会の実現に向けた技術の革新、誰一人取り残さない社会の実現を目指す「持続可能な開発目標（SDGs）」の推進等、社会は変化し続けており、未来はこれまで以上に予測困難なものになってきました。

そのため学校教育においては、一人一人の可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びを一体として取り組み、「令和の日本型学校教育の構築」を具現化することが、重要な課題となっております。

また、生涯学習においては、「いつでも・どこでも・誰でも」生涯にわたって学び続ける環境の整備が課題となっております。

これらの課題を解決するために、「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」を一体的に推進し、

地域学校協働活動の充実を通して子供たちの学びや成長を支えるとともに、地域住民のつながりを深め、自立した地域社会の基盤の構築に取り組んでまいります。

学校教育の充実

●新しい時代に生きる子供たちの豊かな成長を支え育む

～豊かな学力の育成～

「第4期白老町スタンダード（白老の底力）」の3つの重点により、児童生徒が主体的にかかわる学習活動の定着を推進します。さらに、標準学力調査、漢字検定・英語検定の対象学年や受検項目を見直し、子供たちの学習機会を拡充します。また、情報活用能力の育成については、ICT機器の効果的な活用や、家庭における望ましい電子メディアの利活用の取り組みと関連させながら連携強化を図ります。

～豊かな心の育成～

いじめについては、あらゆる教育活動を通して「いじめはどんな理由があってもいけない」ことへの理解を深めます。不登校については、学校の組織的対応を推進するため、将来の社会的自立に向けて、子供を取り巻く環境の改善を図ります。

～健やかな体の育成～

各学校の体力向上プランに基づき、一

校一実践の取り組みや体育の授業の充実を図ります。

食育の推進については、地場産物を活用し、ふるさとへの愛着を育み、食への興味・関心を高めます。また、保護者へ負担軽減などの状況を踏まえながら、給食費の単価改定検討や無償化の充実に取り組めます。

～特別支援教育の充実～

北海道教育委員会の「特別支援教育に関する基本方針」に基づき、多様な学びの場の充実や切れ目のない一貫した指導と支援、教員の専門性の向上を図ります。

●地域に信頼され、地域とともにある学校づくり

～ふるさと教育の充実～

白老未来学に基づき、地域の自然や文化・歴史を大切にしながら、ふるさとへの愛着をもち続ける子供の育成に向けた教育活動の展開や、ふれあいふるさとDayなどの実施を通して学びに向かう力や郷土を愛する心などを育みます。

～地域とともに育つ学校づくり～

各中学校区の学校運営協議会と地域学校協働活動の活性化を目指すとともに、小中一貫教育、小中連携教育については、スタートカリキュラムによる継続的な組や白老町教育研究会の充実を図ります。

～安全・安心の保障～

白老寺子屋やデジタルサマーキャンプの開催など、児童生徒の様々な学習機会を保障し、学習意欲の向上を図ります。

ともに学びあい ところひびかせ

また、安全確保については、通学路の安全点検や危機管理マニュアル等の見直し、教職員研修を充実し、事故の未然防止や防災・減災に努めます。

●多様化するニーズに対応した教育環境の整備

～学校の組織運営体制の充実～

校務支援システムや家庭連絡ツールの効果的な活用、既存業務の効率化など、教職員の働き方改革を推進します。

また、中学校の部活動の在り方については、部活動指導員の配置や、関係者と現状・課題を共有、協議の場を設け、地域移行の実現へ向けた取組みを進めます。

～教育環境の充実～

社会状況の変化を踏まえ、地域の実情や保護者のニーズを把握し、適正規模を含めた望ましい教育環境の在り方について調査や議論を深めます。

■生涯学習の推進

●主体的な学びへのきっかけづくり

～成人教育の推進～

多様な学習ニーズへの対応や地域の課題解決へ向けた取組みを促進するため、引き続き、様々な地域人材を活用した公民館講座事業を実施します。

～芸術文化活動の推進～

関係団体と連携しながら、文化や芸術に触れる機会を創出します。
また、関係団体の有益性のある組織連

携のあり方の協議を深め、文化や芸術の振興に努めます。

～読書活動の推進～

家庭や地域、学校等との連携や相互協力による読書普及活動の推進のため、第五次計画の策定や、親しみやすく利用しやすい図書館づくりを目指し、サービスの向上に努めます。

●学びや活動を通じたつながりづくり

～地域連携による教育活動の推進～

「地域学校協働活動」の充実を図る本部体制の確立と地域住民の参画を目指します。さらに子供たちも地域づくりに参画できる仕組みを構築し、しらおい子ども憲章の具現化を図ります。

～社会教育活動の推進～

町民の主体的なまちづくり活動への参画促進のため、みんなの基金事業を活用した社会教育活動の充実や社会教育関係団体活動に関する課題を捉えながら、コーディネート機能の充実に努めます。

～スポーツ・健康活動の推進～

スポーツの普及促進やスポーツ施設の有効活用をはじめ、幅広い世代がスポーツに親しめる軽スポーツ事業等を実施し、町民の生きがいづくりや健康増進に繋げる取組みを進めます。

●郷土を愛し、次代を担う人材の養成

～青少年教育の推進～

子供たちが白老の歴史や文化、自然、産業など地域資源やまちの魅力を知り、

地域への愛着を育みます。

また、白老東高等学校の「北海道CLASSプロジェクト」への支援などまちづくりを担う人材を養成します。

～文化財の保存・活用～

有識者による協議や発掘調査を継続し、「史跡白老仙台藩陣屋跡整備基本計画」の策定や、ガイド人材の育成を進め、北海道遺産「仙台藩元陣屋」の魅力向上に努めます。

～青少年の健全育成～

青少年センターを中心に、学校・家庭・地域が連携した取り組みの継続と情報化社会におけるメディアとの関わり方について理解促進を図ります。

●学びや繋がりがりづくりの拠点となる環境の整備

～高齢者教育の推進～

高齢者大学の創立50周年を迎える令和6年度を目標に、望ましい学習環境への機能移転の方向性の整理や、周年行事等の開催の諸準備を進めます。また、地域の高齢者と子供たちとの世代間交流を通して生きがいづくりに繋げ、まちづくりの担い手として活躍できる人材を育成します。

～社会教育施設・スポーツ施設の整備・活用～

町が策定する公共施設適正配置計画に定める方向性を念頭に、社会教育施設・スポーツ施設の具体的な改修や利用実態を踏まえた統廃合等の方針を定めます。

【令和5年度の保険料の案内】

- ◆7月に保険料額を個別にお知らせします。
- ◆今年も、保険料の決定通知書と保険証を別々に郵送します。

《保険料の計算方法》

$$\begin{array}{ccccc} \boxed{\text{均等割}} & & \boxed{\text{所得割}} & & \boxed{\text{1年間の保険料}} \\ \text{【1人当たりの額】} & + & \text{【本人の所得に応じた額】} & = & \text{【限度額66万円】} \\ 51,892\text{円} & & (\text{令和4年中の所得一最大43万円}) \times 10.98\% & & (100\text{円未満切り捨て}) \end{array}$$

- 1年間の保険料の上限は、令和5年度は66万円です。
- 年度の途中で加入した場合は、加入した月からの月割で計算します。
- ※「所得」とは、令和4年1月1日から令和4年12月31日の「収入」から必要経費（公的年金等控除や給与所得控除額など）を引いたものです。
- ※前年度の所得金額により、43万円の控除額が異なる場合もあります。

保険料の軽減

① 均等割の軽減

- 軽減は被保険者と世帯主の所得の合計で判定します。
- 被保険者ではない世帯主の所得も判定の対象となります。
- 昭和33年1月1日以前に生まれた方の公的年金等に係る所得は、さらに15万円を引いた額で判定します。

対象者の所得要件 (世帯主及び世帯の被保険者全員の軽減判定の所得額)	均等割の軽減割合 令和5年度	年間の均等割額
43万円 + 10万円 × (給与所得者等の数 - 1)	7割	15,567円
43万円 + (29万円 × 世帯の被保険者数) + 10万円 × (給与所得者等の数 - 1)	5割	25,946円
43万円 + (53.5万円 × 世帯の被保険者数) + 10万円 × (給与所得者等の数 - 1)	2割	41,513円

※「給与所得者等」とは、以下のいずれかに該当する方です。

- ・給与などの収入金額が55万円を超える方
- ・公的年金の収入金額が60万円（65歳未満）、125万円（65歳以上）を超える方

② 被用者保険の被扶養者だった方の軽減

- この制度に加入したとき、被用者保険の被扶養者だった方は、負担軽減のための特別措置として、所得割がかからず、制度加入から2年を経過していない期間のみ均等割が5割軽減となります。
(51,892円→25,946円)

※被用者保険とは、協会けんぽなど、主にサラリーマンの方が加入している健康保険のことで、市町村の国民健康保険などは含まれません。

保険料の支払い方法

保険料の支払いは、原則「年金天引き」ですが、申出により「口座振替」も可能です。口座振替希望の方は、本人の保険証・口座の通帳と届け出印が必要です。

※注意 国民健康保険税の口座振替は自動継続されません。再度、町民課後期高齢・医療給付グループで申請してください。

- 「年金天引き」から「口座振替」に切り替わる時期は、申請時期により異なります。
- 税申告の際の「社会保険料控除」は、「年金天引き」の方は本人に、「口座振替」の方は、口座名義人に適用されます。
- 「年金天引き」できない方は、納付書でお納めください。（コンビニエンスストアでも使用可）

【令和5年度の保険証の郵送】

現在使用の保険証（および認定証）の有効期限は、令和5年7月31日をもって満了となるため、8月以降に使用する新しい保険証（および認定証）を7月中に郵送します。

○新しい保険証および認定証の有効期限は、令和6年7月31日までです。

○紛失したときや、汚れたときは再交付しますので申し出てください。

- ◆ 保険証が新しくなります → 新しい証の色は黄色です
- ◆ 減額認定証も新しくなります → 新しい証の色は黄緑色です

※減額認定証は、引き続き交付対象に該当する方（区分Ⅰまたは、区分Ⅱ）に送付します。

- 区分Ⅰ 世帯全員が住民税非課税である方のうち、次のいずれかに該当する方
- 世帯全員の所得が0円の方
 - ※公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下の方
 - ※給与所得がある場合、その金額から10万円を控除
 - 老齢福祉年金を受給されている方

- 区分Ⅱ ○世帯全員が住民税非課税者で区分Ⅰに該当しない方

- ◆ 限度証も新しくなります → 新しい証の色は黄緑色です

※限度証は、引き続き交付対象に該当する方（現役並みⅠまたは、現役並みⅡ）に送付します。現役Ⅲの方は、保険証を医療機関に提示するだけで自己負担限度額が適用されます。

現役並みⅠ	現役並みⅡ・Ⅲに該当しない3割負担の方と、その方と同一世帯にいる被保険者の方
現役並みⅡ	現役並みⅢに該当せず、住民税課税所得が380万円以上の被保険者と、その方と同一世帯にいる被保険者の方
現役並みⅢ	住民税課税所得が690万円以上の被保険者と、その方と同一世帯にいる被保険者の方

問い合わせ先：町民課 後期高齢・医療給付グループ ☎82-2325

国民健康保険税 納期限内の納付をお願いします

銀行窓口、コンビニエンスストア、クレジットカードや口座振替での納付が可能です。

- ◆普通徴収(納付書、口座振替)世帯：1年間の保険税を7月から翌年3月までの9期に分けて納めます。
- ◆特別徴収(年金から天引き)世帯：10月から新たに対象となる世帯は、7月から9月まで3期分を納付書で納め、10月以降は年金から天引きされます。

※納付書に「地方税統一QRコード」が印字されます。詳細は町ホームページで確認できます。

被保険者証の有効期限は7月31日です

被保険者証は毎年更新です。8月1日からの新しい被保険者証は特定記録郵便で、世帯主宛てに送付します。

※70歳になる方は誕生月の末日が有効期限です。

翌月から「被保険者証兼高齢受給者証」となりますので、誕生月の下旬ごろに改めて送付します。

※75歳になる方は誕生日の前日までが有効期限です。

※古い被保険者証は、町民課に返却するか、細かく切って廃棄してください。

限度額適用認定証は毎年申請が必要です

8月以降の使用については新たに申請が必要なため、下記まで問い合わせしてください。

問い合わせ先：町民課 国保・年金グループ ☎82-2325

保険料納付の免除(納付猶予)申請を

国民年金

【7月から申請を受け付けます】

国民年金保険料の納付が経済的に困難な場合、将来の年金受給権や障害基礎年金の受給資格を確保するため、未納のままにせずに保険料の免除(納付猶予)の申請をしてください。

◆対象 所得要件などがありますので、問い合わせてください。

◆免除(猶予)承認期間 7月から翌年6月まで(年度ごとに申請が必要となります)

◆申請に必要なもの ○年金手帳または基礎年金番号通知書、個人番号のわかる書類
○離職票、雇用保険受給資格者証など(失業などを理由とするとき)

☆免除(納付猶予)承認期間は、保険料を納めた場合に比べ老齢基礎年金の受給額が少なくなります。

生活にゆとりができたなら、10年前までさかのぼり保険料を納められる「追納」をお勧めします。

【保険料の産前産後期間免除】

◆対象 国民年金第1号被保険者

◆免除期間 出産予定日または出産日が属する月の前月から4カ月間

※多胎妊娠の場合は、出産予定日または出産日が属する月の3カ月前から6カ月間

◆届け出時期 出産予定日の6カ月前から届け出が可能です。出産後でも届け出ることができます。

◆届け出に必要なもの ○年金手帳または基礎年金番号通知書、個人番号の分かる書類
○母子健康手帳(出産前届け出時)

※産前産後期間免除制度で免除した期間については、全額納付扱いになります。

問い合わせ先：町民課 国保・年金グループ ☎82-2325
日本年金機構 苫小牧年金事務所 ☎37-3500

給付金

電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金

エネルギー・食料品などの物価高騰による負担が増加し、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯に生活支援を行うため、1世帯当たり3万円を支給します。対象者には7月中旬頃から順次「確認書」を送付しますので、期限内に申請してください。

支給対象者	基準日（令和5年6月1日）で、町内に住所がある令和5年度の住民税均等割非課税世帯の世帯主 ※住民税課税者の扶養控除などの対象となっている方は除く
申請期限	令和5年11月30日

※住民票を本町に移すことができない方（DVによる避難などの理由）も給付金の対象となる場合がありますので、下記まで問い合わせしてください。

問い合わせ先：健康福祉課 福祉支援グループ ☎82-5541

介護保険

令和5年度保険料の案内

介護保険料決定通知書を送付します

65歳以上の方は4月1日現在の被保険者本人と世帯員の方の令和5年度町民税課税状況などを基に決定し、7月中旬に決定通知書を送付します。

介護保険料がコンビニエンスストアで納付できます

介護保険料が納付書払いとなっている方は、従来の金融機関での納付に加え、コンビニでの現金納付が可能です。曜日や時間を気にすることなく納めることができますので、ぜひ利用してください。対応するコンビニは納付書裏面を参照してください。 ※年金天引きから納付書払いへは変更できません。

白老町の第8期介護保険料額（令和3～5年度）

区分	対 象 者	年間保険料額（円）
第1段階 基準額（0.5）	・生活保護受給者。 ・老齢福祉年金を受けていて世帯全員が町民税非課税の場合。 ・世帯全員が町民税非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計額が80万円以下の場合	36,000 公費軽減後（21,600）
第2段階 基準額（0.7）	・世帯全員が町民税非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計額が80万円を超えて120万円以下の場合	50,400 公費軽減後（32,400）
第3段階 基準額（0.75）	・世帯全員が町民税非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計額が120万円を超える場合	54,000 公費軽減後（50,400）
第4段階 基準額（0.9）	・世帯の誰かに町民税が課税されているが、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の場合	64,800
第5段階 基準額（1.0）	・世帯の誰かに町民税が課税されているが、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円を超える場合	72,000
第6段階 基準額（1.2）	・本人が町民税課税で前年の合計所得金額が120万円未満の場合	86,400
第7段階 基準額（1.3）	・本人が町民税課税で前年の合計所得金額が120万円以上210万円未満の場合	93,600
第8段階 基準額（1.5）	・本人が町民税課税で前年の合計所得金額が210万円以上320万円未満の場合	108,000
第9段階 基準額（1.7）	・本人が町民税課税で前年の合計所得金額が320万円以上	122,400

介護保険負担割合証（黄色いカード）を送ります

要支援・要介護認定を受けている皆さんに、前年の所得により利用者負担を決定した（1割・2割・3割と記載）新しい負担割合証を7月中旬頃に送ります。8月から介護保険のサービスを利用するときは、『介護保険被保険者証』（オレンジのカード）と一緒に新しい負担割合証をサービス事業者に忘れずに提示してください。※期限の過ぎたものは使えませんので、注意してください。

提出・問い合わせ先：高齢者介護課 介護保険グループ ☎82-5560

老健施設きたこぶしの面会案内

直接面会を再開していますが、入院患者（施設入所者）の中には高齢者の方や免疫力の低下している方も多く、感染リスクの高い状況もあることから、引き続き、家族の皆さんには、これまでの感染予防を最優先に考えて「条件付きでの面会」をお願いしている状況です。

今後も、しばらくの間は、感染予防を最優先とした対応をさせていただきますので、ご理解と協力をよろしくお願いします。

問い合わせ先：町立病院 ☎ 82-2181

地域で一緒に子育てをする仲間と出会えるチャンスです！ 参加をお待ちしています 両親教室

妊娠・出産・育児について一緒に楽しく学びましょう

- 対象者**
- ・ 町内に住所がある妊婦
 - ・ 1歳未満の乳児を育児中の両親とその家族
 - ・ 町内で里帰り出産予定の妊婦とその家族
- 内容** お母さん編：おっぱいやお産のお話／赤ちゃん編：泡沫浴とスキンケア、抱っこのお話など
- 講師** お母さん編：藤本智恵子助産師・乳房管理士／赤ちゃん編：長島英津子助産師
- 申し込み** 事前申し込み制です。参加希望の方は各教室の前日までに申し込んでください。



【日程】

日 時	実施内容	実施場所	定 員
7月6日(木) 10時～11時15分	お母さん編	ミナパチセ (字社台191-10)	4 組 (子ども含め8人まで)
9月25日(月) 13時15分～14時30分	赤ちゃん編	すくすく3・9和室 (日の出町3-9-17)	4 組 (子ども含め8人まで)
11月18日(土) 10時～11時15分	お母さん編	いきいき4・6 乳児室 (東町4-6-7)	4 組 (子ども含め8人まで)
令和6年3月8日(金) 10時30分～11時45分	赤ちゃん編	ナチュラルサイエンス 2階多目的室 (虎杖浜393-12)	7 組 (子ども含め14人まで)

申し込み・問い合わせ先：健康福祉課 健康推進グループ ☎ 82-5541

熱中症に注意！

救急

夏季は気温や湿度が上がり、熱中症になる恐れが高まります。大事に至らないためには予防が何より大切です。

マスクの着用は熱中症リスクを高めることが懸念されています。人との距離を十分に取るなどして適宜マスクを外しましょう。予防策はこのほかにも、「こまめな水分補給（スポーツ飲料が理想的）」「暑いところを避ける（室内でも要注意）」「涼しいところで休憩を（無理は禁物）」などを心掛けましょう。



意識がおかしい

会話ができない

自分で水分が取れない

こんなときは…

危険な状態です。ためらわずに119番通報して救急車を呼びましょう！



左記二次元コードから環境省熱中症予防情報サイトの白老地区を確認できます（暑さ指数や気温の予測なども）。



問い合わせ先：消防署 ☎ 83-1119



おめでとうございます！

岡崎力ネコさん(99)

祝う会

令和6年白老町二十歳を祝う会

1月7日(日)14時 ウポポイで会いましょう

実行委員を募集！

町は20歳の方（平成15年4月2日から平成16年4月1日生まれの方）を対象に祝賀式典を開催します。

今年度はウポポイと連携して皆さんを祝福する予定です。ウポポイでの開催は初めての試みですが、地域性を生かした思い出に残る式典にするため、企画や運営を行う実行委員を募集します。

若い皆さんのアイデアでオリジナルの式典をつくってみませんか。

- 対象 式典に参加予定の方で町内在住・勤務の方
- 会議 8月から式典まで月1回程度
- 締め切り 7月28日(金)
- 申し込み 下記に電話またはEメール：shougai@town.shiraoi.hokkaido.jp

■募集人数 10人



問い合わせ先：生涯学習課 生涯学習グループ ☎85-2020

夏の交通安全運動

7月13日(木)～7月22日(土)

『ストップ・ザ交通事故 めざせ 安全で安心な北海道』

夏を迎え外出する機会が増え、交通事故が多発する時期です。特に7～8月は、「うっかり」「ぼんやり」「居眠り」などの事故が多くなります。また、夏休み期間中は、子どもたちが屋外で遊ぶことが多くなり、交通事故にあう可能性が高くなります。事故の大半は、「自転車・歩行者の急な飛び出し」です。子どもを見掛けたら、徐行・一旦停止を心掛けましょう。

7月13日は「飲酒運転根絶の日」です。より一層の交通安全を心掛けましょう。

問い合わせ先：総務課 防災交通室 ☎85-3080

訪問販売お断りステッカーを活用しましょう！

北海道消費生活条例では「訪問販売お断りステッカー」を断りの意思表示とみなし、ステッカーを玄関に貼っているお宅を事業者が訪問し勧誘する行為を禁止しています。

【訪問勧誘トラブル事例】

■訪問してきた業者から屋根の塗装を勧誘され契約、内金を払ったが工事が始まらない ■「布団の点検に来た」と業者の訪問を受け契約。翌日クーリング・オフしたが代金が返金されない ■「不要品を買い取る」と業者が訪問、承諾していない物まで持って行ってしまった。

町は右の様なステッカーを製作しています

今年度は町内会単位の申し込みも受け付けます！

前回の配布より時間が経過し、ステッカーの劣化が見られます。まとまった枚数を用意できることになりましたのでぜひ活用ください。
※個別での申し込みも可能です 問い合わせください。

白老町消費生活センター（役場生活環境課内）☎82-2265

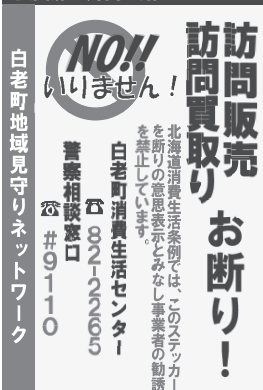
無料！

多くのご家庭で使用することで悪質業者に対する抑止になると考えられます。



消費者庁イラスト集より

玄関扉の外側に貼りましょう！



消費生活豆知識

相
談
問
い
合
わ
せ
先

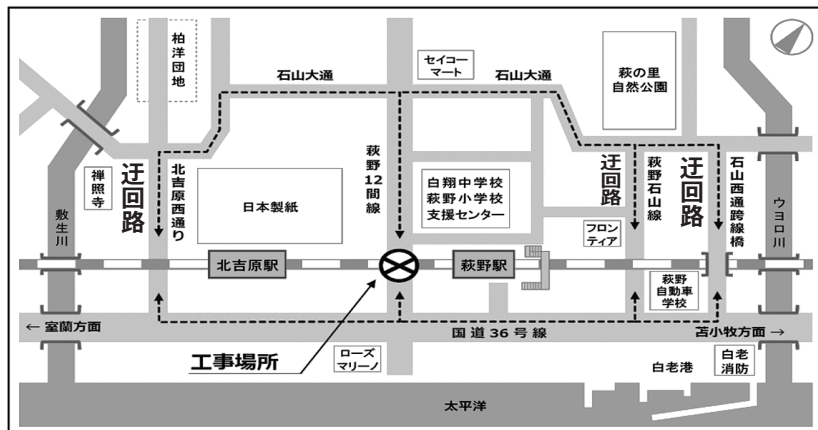
町消費生活センター
生活環境課 町民生活グループ
☎82-2265

警察相談 ☎#9110（24時間受付） / 消費者ホットライン☎188（最寄りのセンターへ接続）

萩野12間線踏切 10月から車両通行止め予定

令和5年10月頃から、JR萩野駅西側の「萩野12間線踏切」ロードヒーティング改修工事のため、終日車両通行止め（歩行者および自転車は通行可能）を3カ月間ほど予定していますが、詳細な工事期間が決まり次第、改めて周知します。

迂回路平面図



町道中央通 白老橋補修工事通行規制

令和5年7月上旬から6年3月中旬まで（予定）

車両（バイクを含む）は片側交互通行となりますので、交通誘導員の指示に従って通行をお願いします。歩行者・自転車の通行は可能です。

工事期間中は不便を掛けますが、安全対策を徹底し工事を進めてまいります。ご理解と協力をお願いします。

◆発注者 国土交通省 北海道開発局 室蘭開発建設部 室蘭道路事務所 ☎ 0143-85-3135
◆受注者 東海建設 株式会社 ☎ 0144-84-5571（現場事務所）

問い合わせ先：建設課 土木事業グループ ☎ 82-4215



7月14日（金）午後開催

公共交通を乗りこなそう！

公共交通

白老町地域公共交通の乗り方教室・勉強会へのご招待！

「元気号は知っているけど、ぐるぽんって何？」「カムイ号でまちなかへ通院に来てても買い物場所まで歩くのは…」「今は自家用車があるけどいつまで乗れるのか…」「カムイ号も毎日乗ったら経済的な負担が…」など、さまざまな疑問・悩みを解決します！ぜひ、参加してください。

日時 7月14日（金） 13時45分～16時20分 会場 いきいき4・6 交流センター
対象 町内に在住し、現在公共交通を利用している方、今後の利用を検討している方など
定員 30人 ※参加した方には「地域公共交通共通回数券」を1冊（1,200円分）進呈します。
内容 ①13時50分 講演「公共交通の現状と未来に向けて～私たち一人ひとりができることを考える」
講師 鈴木聡士・北海学園大学教授
②14時30分 白老町の地域公共交通について、運行実態や乗り方などの説明。
50分 乗車体験 実際に乗ってみよう！（ぐるぽん・元気号）
③16時05分 アンケート・個別相談会

申し込み 7月11日までに下記に電話で（3日8時30分から受け付け開始）

申し込み・問い合わせ先：政策推進課 地域戦略推進グループ ☎ 82-8213

移住定住促進家賃サポート補助金の再開

家賃支援

町は、町外から町内民間賃貸住宅に転入した世帯に対し家賃の一部を補助する家賃サポートの新規申請受付を停止していましたが、令和5年7月から新規申請受け付けを再開いたします。

対象者 以下の①～③全てに該当する方

- ①町外から令和5年4月以降に町内民間賃貸住宅に転入し、転入後2年以上町内に居住する意思を有している方
- ②「世帯主が40歳未満」もしくは「15歳以下の子と同居している世帯」に該当する世帯の世帯主
- ③町税の滞納者、反社会的団体の構成員、生活保護受給者、他の公的住宅扶助受給者が世帯主および同居人にいない方

支援内容 (月額家賃－住宅手当) × 1/2 × 最長24カ月分

若年世帯：月額上限1万円／子育て世帯：月額上限1.5万円

※対象物件：公営住宅や、社宅、官舎、2親等以内の親族が所有する物件を除く町内の民間賃貸住宅

町ホームページ



問い合わせ先：政策推進課 地域戦略推進グループ ☎ 82-8213

犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせて、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする運動です。

【「社会を明るくする運動」 入選標語】

町内の小中学生から応募のあった121作品の中から、白老地区推進委員会により以下の作品が優秀賞に選ばれました。（敬称略）

【小学生の部】	白老小6年	江草優果	『やさしさで いつもだれかが 救われる』
	萩野小4年	工藤渚生	『「ありがとう」 その一言が みんなのエール』
	竹浦小5年	伊藤蓮	『勇気出せ 次へ進もう その足で』
	虎杖小2年	小田桐廉依	『がんばろう わすれられない きみのこえ』
【中学生の部】	白老中1年	山田龍海	『その言葉 言っているのか 考えよう』
	白翔中3年	本間優奈	『あいさつ大切 笑顔ええ顔』

【あいさつ運動】

関係機関が協力して地区推進委員会を組織し、各小中学校の校門付近で「あいさつ（声かけ）運動」を行います。

日程 7月3日(月) 7時40分 白老中／7月5日(水) 7時35分 白老小／7月7日(金) 7時50分 竹浦小／7月10日(月) 7時40分 白翔中・萩野小／7月11日(火) 7時40分 虎杖小

問い合わせ先：生涯学習課 生涯学習グループ ☎85-2020

再エネ

『太陽光パネル・蓄電池』の共同購入 参加者募集中！

グループパワーで、かしこくチョイス。未来へつなぐおトクな一歩。

参加登録期間 3月22日～7月31日



みんなの
うちに
太陽光

電気代高騰でお困りではないですか？太陽光パネル・蓄電池をみんなでのおトクに購入する共同購入の参加者の募集を開始しています。太陽光発電は電気代の削減が期待でき、災害時の電気の確保にも役立ちます。無料の参加登録をすると、自宅に導入した場合の見積りが確認できます。この機会におトくに購入しませんか？本事業は北海道の主催事業で本町は共催しています。

選べる施工費込みのプラン＆割引率

1 太陽光パネル

発電した電気を
自家消費
電気代を節約！



2 太陽光パネル+蓄電池

昼間発電した電気を
夜間に使えて、
災害対策にも！



3 蓄電池

太陽光パネル設置
卒FITにオススメ！



想定市場価格から※

5.4%～15.0%OFF

想定市場価格から

8.8%～13.8%OFF

市場価格から

12.5%OFF

※太陽光パネル・蓄電池の「想定市場価格」は、株式会社資源総合システムの市場調査結果により得られた市場価格に当社が把握している上記市場調査に反映されていない蓄電池メーカーによる蓄電池の販売価格の値上げ分（各メーカーの値上げ率に市場シェア率を乗じて加重平均して算出した率を上記市場価格に乘じた金額）を加えて算出しております。当該割引率は太陽光パネルの設置容量が4.0～7.2kWの場合です。※パネルの大きさや設置枚数により価格や割引率は変動します。

北海道 みんなのうちに太陽光

検索

<https://group-buy.jp/solar/hokkaido/home>



無料で視聴いただけるオンライン説明会を予定しています。また、専用WEBサイトや事務局への問い合わせも活用してください！

問い合わせ：

北海道 みんなのうちに太陽光事務局
☎0120-216-100

受付時間：10時～18時（土・日・祝日を除く）

問い合わせ先：生活環境課 環境グループ ☎82-2265

知っておこう
アイヌ文化

シリカプ

イランカラッテ。太平洋を望む町内の砂浜でも、美しいハマナスの花を見かける季節となりました。白老地方のアイヌ民族による伝承の中には、この時期ならではの大型魚、メカジキにまつわる話が残っています。

メカジキはアイヌ語でシリカプと呼ばれ、昔はシリカプキキリ（シロスジコガネ）という虫が飛び始めるとシリカプ漁の準備をしたと言います。暖流に乗って回遊するシリカプは、クジラやイルカ、マンボウなどと共に白老だけでなく、胆振地方の太平洋沿岸で盛んに漁が行われ、イタオマチブと呼ばれる板綴り舟に朝の3時頃、2、3人で沖へ乗り出し、レパオナやキテと呼ばれる投げ鉤で、大きいものでは体長4メートル以上、重さ300キロを超え、性格は獰猛なシリカプを釣り上げるのですから、命がけの漁であったことが想像できます。昼頃には漁から戻り、獲れたシリカプをコタン（村）の全員で分け合い、それぞれの家に届けるのは子どもたちの仕事だったと言います。

白老では、昭和初期頃までシリカプの伝統漁が行われ、それと共に豊漁に感謝し、再来を願うシリカプの送り儀礼や調理法も伝えられてきました。脂分の多いシリカプは、長期保存には向いていないため、シリカプオハウ（メカジキの汁物）やチタタブ（たたき）、串焼きにして食べたと言います。



しらおいイオル事務所チキサニでは、2011年（平成23年）に復元されたイタオマチブを常設展示している

政策推進課 アイヌ政策推進室 学芸員 森洋輔

問い合わせ先：イオル事務所 チキサニ ☎82-6301

今年も

にぎやかに

ポロトミンタラフェスティバル

ウポポイ開業3周年&音楽フェス

町はウポポイ周辺のにぎわい創出や観光客の回遊性を高めるため、今年も同フェスティバル2023を開催し、町の豊かな食資源や特産品、観光資源などを広く発信します。

アイヌ文化の体験・発信、さまざまなジャンルの音楽ステージ

7月15日(土)、16日(日) 10時～15時

	15日	16日
10時	白老アイヌ協会 (アイヌ古式舞踊・ムックリ演奏)	しらおいGenキングダンスクラブ (ダンス)
10時45分	白老中学校吹奏楽部 (吹奏楽)	セレーノ新体操クラブ (新体操)
11時30分	NO STYLE (ヒップホップダンス)	北海道栄高校ダンス部 (ダンス)
12時45分	パフォーマーKUROちゃん (ジャグリングなど)	クイズ大会 (アイヌ文化)
13時30分	スクランブル (お笑い芸人)	HAMBURGER BOYS (音楽ライブ)

【文化体験ブース】♥甲冑 (かっちゅう) やアイヌ民族衣装を身にまとい記念撮影 ♥ウェちゃんのコロポックル作り体験 (粘土) ♥アイヌ文化の製作体験
※白老のご当地グルメが楽しめるキッチンカーも出店します



フェスホームページ

7月8日(土)10時30分～15時は、開業3周年特別編「フードマルシェ」を開催

キッチンカーが出店するほか、新鮮なホッキ貝や東胆振の農産物を販売します。

問い合わせ先：産業経済課 観光振興グループ ☎82-8214

8月20日まで

国立アイヌ民族博物館 第6回特別展示『アウタリオピッタ』

アイヌ文学の近代 - バチラー八重子、遼星北斗、森竹竹市 -

アイヌの三大歌人と呼ばれるバチラー八重子 (『若きウタリに』)、遼星北斗 (『コタン 遼星北斗遺稿』)、森竹竹市 (『若きアイヌの詩集 原始林』) らの直筆ノートや原稿など約110点を中心に、八重子が集めた衣服など生活の道具や、森竹がアイヌ文化を説明する際に使った生活の道具など約40点、また、写真家・掛川源一郎が撮影した写真の中から、八重子や森竹のほか、道内各地で撮影した写真など約20点を展示しています。これら展示資料から、当時のアイヌ民族がおかれた社会状況や歴史を、六つの展示構成で振り返っています。

講演会：『「コタン」を編む人—遼星北斗27年の生涯』

日時：7月15日(土) 13時30分～15時 定員150人、無料

講師：山科清春さん (遼星北斗研究会) 博物館1階交流室

※ほか、展示担当者によるギャラリートークを予定しています。



特別展示特設ページ



地域おこし協力隊通信



山岸奈津子さん(42)
文化芸術担当(2年目)

法人立ち上げ、町の可能性を広げる舟(シップス)になりたい



Rの提案を行っていき、また、直近では、町の可能性を広げるために切瑳琢磨(せつさたくま)として人々や文化・芸術についての情報を紹介・発信していくフリーペーパーの発行を予定しています。北海道でも有数の水産資源に恵まれた土地、先人がつくり上げてきた歴史や文化、人の温かさ、食の豊かさ、交通の便の良さ、さらに国内でも五つしかない国立博物館がある白老町、もっとも面白くなる可能性がある、と信じています。ぜひ応援いただけたら幸いです。

昨年7月に地域おこし協力隊に就任し、もうすぐ1年。町内でのさまざまな方々との出会いやご縁で、いろいろなチャンスがいただきたが、充実した日々を過ごしています。協力隊としての3年間を最大限生かすべく、この度、一般社団法人を立ち上げました。名前は「SHIRAOI PROJECTS (シラオイプロジェクト)」、略して「SHIPS (シップス)」です。町やここで暮らす人の可能性を広げ、町を目標に、町に新しい視点をもたらし、くれるようなアートプロジェクトの企画実施、さらに名前を「シップス」に決めた理由でもある海や港の魅力化、つながる企画開発、これまで複数の企業や団体での経験を生かした商品開発および広報P

ボランティアの町民団体 しらおい防災マスター会 札幌管区気象台長表彰を受賞

同会の吉村智会長、民部吉治事務局長が6月7日、役場を訪れ、大塩英男町長に受賞の報告をしました。

同会は、北海道地域防災マスター講習会で認定を受けた町民で構成。同好会を前身に平成26年に発足。現在は30代から80代までの活動会員約50人。

長年にわたる防災授業や自主勉強会などを通し、地域住民への防災知識の普及・啓発に取り組み、地域防災力向上への寄与が評価されました。同賞の自主防災組織の受賞は初。

吉村会長は「防災は大切、と思っているが何をしたらいいかわからない、という地域の人の手助けを続けていきたい」と、受賞を励みに今後も活発な活動を誓っていました。大塩町長は「出前講座や防災訓練などで本当に多くの尽力をいただいている。協力し合い町としても防災力向上に努めたい」と話していました。室蘭地方気象台の新出祥文台長、胆振総合振興局の松本正司副局長からも祝辞が贈られました。

この日、委託観測所・森野地域気象観測所の維持に従事する町が、気象庁長官表彰を受賞したことも伝達されました。



(写真右から) 大塩町長、民部事務局長、吉村会長、新出室蘭台長、松本副局長

社会福祉法人白老宏友会 生活介護事業所「みらいえ」

6月26日オープン

地域共生の新交流拠点 ジェラテリア「ミナ ピエノ」(作業棟)を新設

利用者、スタッフが作った野菜や果物のジェラート、ソフトクリームなどを販売



同所のビニールハウスや地物で栽培・収穫したイチゴやトマト、ナスなど果物や野菜を、加工から販売までの6次化を目指し新設しました。みらいえ管理者の一関新平さんは「何より利用者さんの楽しみ、やりがいにつながり、まちの人との交流も図れます。利用者さんの賃金アップにもなれば」と、期待を込め話していました。

同施設の住所は川沿1-568-3。中は吹き抜けで、日差しが注ぎ込む明るい雰囲気。周囲の環境も落ち着き、席はソファ10席のゆったり気分を味わえます。

現在、ジェラートのフレーバーはイチゴや抹茶、チョコ、



マンゴー、パイン、パッションフルーツなど12種類を用意。お味もちろん自信あり。フレーバーは全20種類ほどを想定し、季節で替えていくといいます。地場産の割合はまだ少ないですが、「将来は多くのフレーバーを自前で」と張り切っています。価格も350円から450円とお手頃。営業は平日の10時～17時。



一関さんは「気軽な地域交流の場になれば」と願っています。詳細はみらいえホームページか電話(85-5500)で。

愛泉園地域交流企画「カシス狩り」

同園は白老産カシス栽培に取り組んでいます。カシスはブルーベリーの4倍のアントシアニンを含む健康フルーツといわれています。ソーダやジャムにどうぞ。

日時 7月14日(金)～16日(日)
9時～15時に随時受け付け

会場 同園(竹浦344-13)

参加費 中学生以上500円、小学生200円、幼児無料

特典 参加者1人に付き100gのカシスのお土産
※有料で持ち帰りも可能です(100g120円)。

詳細 同園 ☎87-3800

白老宏友会 地域共生型寺子屋事業 「カシス狩りとジャム作り体験」

日時 7月22日(土) 10時～12時
会場 川沿1の「はあもにい」ほか
対象 小学生
内容 カシスの実を収穫してジャムを作ります。
作ったジャムは持ち帰りできます。

参加費 300円(保険料など)

定員 10人(7月3日9時から受け付け開始)

申し込み 下記まで電話で。

詳細 「はあもにい」 ☎85-3100

元陣屋資料館友の会の高校生ガイド

心を込めて

愛知県からの修学旅行高校生を案内

情報ノート



仙台藩白老元陣屋資料館友の会会員の白老東高校生4人が6月2日、同世代の若者におもてなしの心を込めて、同館の展示資料の解説をしました。



昨年8月に解説デビューを果たした3年生の千葉瑞穂さん、加藤雫さん、今年5月デビューの2年生、船越菜々子さん、堀部京華さんの4人。愛知県春日井市から本道に修学旅行で訪れた県立高蔵寺高校の生徒40人をガイドしました。

昨年から特訓を受け、それぞれが抱負を持って臨んだこの日の本番。同世代へのガイドなだけに「手が



震えました」「声が上ずった」と緊張したようですが、大役を無事終わると「反省点はあったけど、上出来？」と安どの表情でした。

修旅生の反応も「しっかり説明してくれました。ここまで地元について勉強しているのは同じ年なのすごい！」「友達が解説しているみたいで身近に感じた」などと好評。最後のグループからはガイド後に拍手が湧いていました。

22、23日には白老東高校の後輩をガイドしました。



中央写真：「さようなら」と、バスに乗り込んだ高校生らに手を振り見送る（左から）千葉さん、堀部さん、加藤さん、船越さん

地域文化施設で「人」を育てる友の会、教師、資料館スタッフ

愛情ある厳しさでびしびし指導 養う「社会経験」「コミュニケーション能力」



高校生ガイドの指導に当たっている友の会会長の川西政幸さん（79）と宮森知津子さん（74）。指導は厳しいが、心の奥では「この子たちが社会に出た時に少しでも役立てることができたら」という思いがあります。指導は展示資料についての知識習得だけではなく、上下年齢の違う世代への態度、会話能力、周囲への連絡報告、さらには時間厳守など社会ルールまで「びしびしやっています」と笑



います。川西さんは学生時代、社会人は野球でならした体育会系。宮森さんも現役時代はバスガイドとして活躍。先輩にはバンバンしごかれた口。そのため二人ともスパルタです。そんな二人が慕われるのは「一人一人が生活、家庭環境、個性が違います。今の時代でどこまでやりたいか、常に悩みながらです」という気づきがあるからでしょう。高校生ガイドの周囲にはお二人のほか、同様な気持ちを持った、同会会員で同高校の教師、資料館スタッフの温かいまなざしがいつも注がれています。川西さんは「これからはいろいろな挫折を味わうでしょう。しかし、そこからやり直す力をつけてほしい」、宮森さんは「笑顔を絶やさず。きれいな所作を覚えてほしい。そこから何かが生まれます」と願っています。

「北海道遺産」選定記念
令和5年度仙台藩白老元陣屋資料館特別展

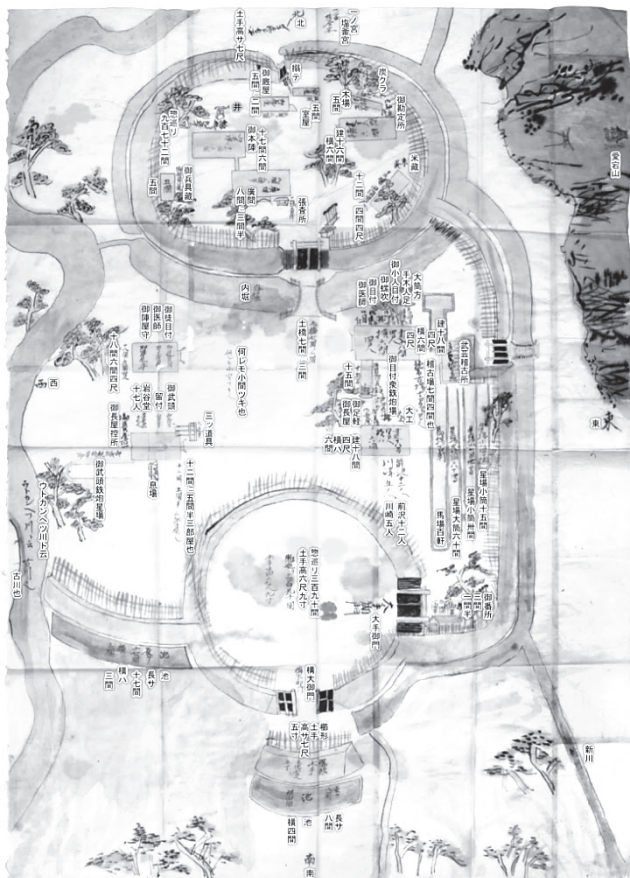
「幕末と明治維新を生きた北の防人 仙台藩白老元陣屋」

会期：7月15日(土)～8月13日(日)

仙台藩白老元陣屋が、道民が次の世代に大切に引き継ぎたい自然、歴史、文化、生活、産業など有形・無形の北海道の宝物「北海道遺産」に選定（令和4年10月）されたことを記念し、仙台藩白老元陣屋の果たした役割を検証するとともに、北海道遺産としての認知度の向上と理解促進を願った特別展です。

全国の博物館施設などに収蔵されている同陣屋の絵図面26点を一堂に集めました。同館収蔵の絵図面8枚は6月、新たに町有形文化財にも指定されました。

同陣屋は安政3（1856）年、蝦夷地警衛のために幕府が仙台藩に命じて構築した、道内でも規模の大きな陣屋です。慶応4（1868）年に勃発した戊辰戦争により藩士たちが撤退するまでの12年間にわたり存続した北の防人たちの痕跡を、絵図面から解き明かします。



【関連事業】

▼7月15日(土) 13時30分～15時

展示解説講演会「仙台藩白老元陣屋 柵木不在説の素性」

講師：佐藤宏一さん（仙台市郷土史家）

▼7月16日(日)、17日(月/祝)、30日(日) 11時～12時

ギャラリートーク「仙台藩白老元陣屋を描いた絵図面」

講師：武永真さん（仙台藩元陣屋資料館館長）

※特別展の観覧は無料ですが、入館料（高校生以上300円
小中学生150円、町民無料）が必要です。

問い合わせ：同資料館（☎0144-85-2666）



絵図面一点一点の比較を通して、仙台藩白老元陣屋の果たした役割を再検証するとともに、幕末の蝦夷地に陣屋を築き、北の防人として重責を果たした仙台藩士たちへの新たな理解が図られんことを願ってやみません。

（武永真・仙台藩白老元陣屋資料館館長）

選定されました。本特別展はこれを記念して、全国の博物館施設などに収蔵されている「仙台藩白老元陣屋の絵図面」26点を一堂に集めました。同じ場所を描いた「地図」なのに、どうしてこれほど違うのでしょうか。絵図面は、描かれた時代や背景、目的、作者などにより、その表現方法や記載内容が異なります。このことから、さまざまな同様の絵図を比べると、「なるほど」とその意図にうなずく、とても興味深く面白いものです。



このたび、
仙台藩白老元
陣屋が念願の
北海道遺産に

株式会社エスワイプロモーション

白老港に道内最大規模の食用油貯蔵施設 白老SPセンター開所



食品の液体輸送をメインとする輸送事業会社「エスワイプロモーション」（東京、神谷秀彦代表取締役社長）の食用油貯蔵施設「白老SPセンター」（白老町石山）がこのほど、開所しました。

白老港にある同施設にはこれまで、約750kl分の食用油貯蔵タンクがありましたが、キャノーラ油など貯蔵する200klタンク5基を数年をかけ新設。道内最大規模の食用油供給拠点になりました。既に道内の外食産業やスーパー、食品工場にタンクローリーでの供給を行っています。

開所式では神谷社長は、同施設の果たす役割の大きさを紹介。「道民に安心、安全な製品を届けたい」と、今後の新造船による海上輸送の充実計画などを披露しました。来賓の大塩英男町長もタンクのバルブオープンセレモニーに加わり、町、本道経済への寄与に期待していました。

観光のスペシャリストに
地域活性化起業人を委嘱

(株)JTBの渋谷和憲さん

町はこのほど、地域ブランドの推進を図るため、専門知識を有する民間企業などの社員を一定期間受け入れる地域活性化起業人プログラムを初めて活用。観光分野での活躍が期待されています。

渋谷さん(58)は、JTBの北海道事業本部長、北海道観光振興機構、地域支援本部長を経て町の招請で、白老観光協会常務理事として出向しています。

渋谷さんは「入り込み数を増やすのに、これをやれば必ず活性化する、という策はないですね。魅力のブラッシュアップ（既にあるものをよくする）と努力です」とプロの厳しい目を注ぎながら、「食と温泉と自然と、すべてそろえているのが白老。ポテンシャルはある」と評価。ウポポイを核としたまちの回遊、虎杖浜温泉の再認識、教育旅行などターゲットを絞った誘客、広域連携、まちのホスピタリティ…と、広い目配りで「まず町の名前を知ってもらうことが大切。少しでも白老のために役立ちたい」と、柔和な表情の陰で意欲を燃やしています。



行きます、聞きます 提案します

商工会ふっとわーく

令和5年4月、新たに野宮淳史事務局長が就任しました。野宮事務局長は名寄市出身で、父親が中学校の教員だった関係で転居が多かったそうです。大学を卒業後、1986年に白老町役場に入り、生活環境課などを経て、2013年～2019年には町立病院の事務長を務めました。2022年に役場を定年退職しました。野宮事務局長からのコメントを紹介します。

よろしく願います

「私は白老町役場で37年間勤務しておりましたが、商工業・中小企業振興など産業経済に関わる業務は未経験でありますことから、甚だ微力ではありますが、新たな業務遂行に努めるとともに、商工会会員の皆様との積極的なコミュニケーションを図るなど、地域経済の活性化と商工業振興のために尽力して参りますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします」（白老町商工会 しらおい経済センター内 ☎82-2775）



生ごみたい肥化容器（コンポスト）購入の助成

家庭から排出される生ごみの自然処理を促進し、ごみの減量化を図るため、生ごみたい肥化容器（コンポスト）の購入者（町内在住）に助成をします。助成金額や申請方法などは下記まで問い合わせしてください。

詳細 生活環境課 環境グループ
☎82-2265

ドクガに注意

町内でドクガの幼虫が発生しています。草刈りや草むらに入るときは注意してください。

特徴 黒っぽい体にオレンジの模様の毛虫で、ハマナスやイタドリ、バラ科の植物につきやすい。

危険性 毛に触れると、強いかゆみのある皮膚炎になる可能性がある。触れてしまったら、ガムテープで優しく剥がし、せっけんで洗い流す。

駆除法 熱い湯をゆっくりかけたり、スミチオンなどの殺虫剤を散布する。

詳細 生活環境課 環境グループ
☎82-2265

普通救命講習

日時 7月27日(木) 18時～21時
会場 消防庁舎 2階大会議室
内容 普通救命講習（AEDを用いた心肺蘇生法、止血法）

定員 10人（要事前申し込み）※eラーニングの受講希望者は連絡してください。

詳細 消防署 ☎83-1119

札幌弁護士会・法テラスによる無料法律相談

日時 7月6日、13日、20日、27日
8月3日（いずれも木曜日）
13時30分～15時30分
1日4件相談可能（1件30分）
会場 いきいき4・6
※13日は川沿生活館で行います。
相談料 無料（要申し込み）
詳細 生活環境課 町民生活グループ
☎82-2265

サマージャンボ宝くじ

サマージャンボ7億円
(1等5億円・前後賞各1億円合わせて)

サマージャンボミニ3千万円
(1等2千万円・前後賞各5百万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

各1枚 300円

7月4日(火)2種類同時発売!

発売期間 7/4(火)～8/4(金)

公益財団法人北海道市町村振興協会

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。令和4年度の本町の宝くじ交付金収入は5,339,054円で、まちの情報化推進や芸術・文化の振興に活用しました。

本号は6月16日現在の情報に基づき掲載しています。イベントなどは開催中止の場合がありますので確認してください。

くらし百科



自動車免許更新講習（7月）



■会場 苫小牧市交通安全センター
(苫小牧警察署南側)

【優良講習（30分講習）】

	4日(火)	5日(水)	7日(金)	11日(火)
10時30分	13日(木)	19日(水)	20日(木)	25日(火)
	26日(水)	27日(木)	31日(月)	
13時30分	6日(木)	14日(金)	21日(金)	28日(金)

【一般講習（1時間講習）】

10時30分	6日(木)	10日(月)	12日(水)	14日(金)
	18日(火)	21日(金)	24日(月)	28日(金)
13時30分	3日(月)	26日(水)		

【違反講習（2時間講習）】

	4日(火)	5日(水)	7日(金)	10日(月)
13時30分	12日(水)	18日(火)	19日(水)	24日(月)
	25日(火)			

13日(木)、27日(木)の13時から苫小牧中野自動車学校でも受講できます。

【初回講習（2時間講習）】

13時30分	13日(木)	20日(木)	27日(木)	
--------	--------	--------	--------	--

※免許証の受け取りは、更新手続き後おおむね40日後です。

※講習は免許の有効期限までに受講してください。

詳細 苫小牧警察署交通一課 ☎35-0110
苫小牧地区交通安全協会 ☎33-1458

上下水道当番表（7月）

月 日	当番表	電話番号
1日、2日	タナカ・ライフクリエイティブ	87-4700
3日～9日	株太陽	83-6666
10日～16日	株新田工業	82-2814
17日～23日	株北洋公管	82-5959
24日～30日	有和光商事	83-3268
31日～8月6日	タナカ・ライフクリエイティブ	87-4700

※修理は直接当番業者へ連絡してください。

お知らせ

7月1日から電動キックボードにナンバープレートの装着が必要になります

道路交通法が改正され、7月1日から特定小型原動機付自転車（電動キックボードなど）で公道を走行する場合は、ナンバープレートの装着が必要になります。交付申請は、下記に問い合わせしてください。

※令和6年度から登録車には軽自動車税（2,000円）が課税されます。

詳細 税務課 住民税グループ ☎82-2659

町高齢者大学定例講座・公民館講座 「より豊かな人生を送るための講話」

より豊かな人生を送るために必要な「健康」と「お金」について、2回の講座で高齢者大学の学生と一緒に学びませんか。

日 時 ①7月11日(火) ②8月1日(火)
時間はともに10時～11時30分
(9時40分受け付け、1回のみ参加可)

内 容 ①「健康長寿の秘訣～ながく元気で生きるために～」
②「私と家族の相続講座～相続と争族のはなし～」

会 場 白老コミセン 講堂

講 師 ①森裕子さん(明治安田生命苫小牧支社チーフコンシェルジュ)
②至極久浩さん(明治安田生命室蘭営業所所長)

対 象 町民 定 員 各日20人(直接会場へ)

参加費 無料

詳細 同大学事務局 ☎82-2154(平日8時30分～15時)

リサイクルまつり'23イン登別・白老

日 時 7月2日(日) 10時～14時(雨天中止)

会 場 登別市クリンクルセンター敷地内

内 容 ・フリーマーケット
・電気自動車、再生エネルギーパネルの展示・体験
・昔の遊び体験、キッチンカー、飲食販売など

詳細 登別市市民生活部 環境対策グループ
☎0143-85-2958(クリンクルセンター内) 平日9時～17時

アイヌ力「シマフクロウの家」7月イベント

～「アイヌの時空を旅する～奪われぬ魂」～
ノンフィクションライターの小坂洋右さんが、道内各地をはじめ、ロシアアムール川下流域からアラスカ半島、カナダ北西海岸の紀行体験を話します。

日 時 7月15日(土) 13時～14時30分

会 場 シマフクロウの家(東町3-3-4)

参加費 1,500円 定 員 20人

申し込み Eメール(ainugaku@gmail.com) か下記に電話で。

詳細 シマフクロウの家
☎080-5459-7788

トリミング予約受付中!!

【お知らせ】
この時期、熱中症の危険が高くなります。買い物時に車の中で待たせないなど注意してください。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	○	○	／	○	○	○	○
15:00～19:00	○	○	／	○	○	○	／

※受付は30分前に終了させていただきます。

★うちのアイドル★



メロンちゃん

(掲載ご希望の方ご連絡ください)



ピノ動物病院

院長 原田 卓央
白老町本町1-4-13(線路沿い)

ピノ動物病院

検索

ヨシワフワ

TEL.85-4411

催し

仙台藩白老元陣屋資料館 7月イベント

●7月17日は「道みんの日」 元陣屋資料館の入館無料

松浦武四郎が「北加伊道」という名称を提案した日で、北海道の魅力を再発見する「北海道みんなの日」(愛称「道みんの日」)として道が制定しました。

当日は道内主要施設では入館(入場)無料や関連イベントを行います。元陣屋資料館も入館無料とします。

●陣屋跡ホタル観賞会

日 時 ①7月21日(金) ②7月28日(金)
時間はともに19時30分～20時30分

会 場 仙台藩白老元陣屋資料館と史跡内

内 容 ホタルの解説、陣屋の堀割に生息するホタル観賞

定 員 各日80人(要申し込み)

申し込み 7月4日(火)から受け付け開始

参加費 無料(当日は長袖・長ズボンを着用し、虫刺されに注意してください)

詳細 同館 ☎85-2666

イオル体験交流事業

●山のイオル「森のアイヌ文化体験」

日 時 7月22日(土) 10時～13時

会 場 ポロトの森キャンプ場

対 象 小学生以上、一般(小学生は保護者同伴)

内 容 アイヌ民族がかつて狩猟や川漁で利用した仮小屋の制作や弓矢体験のほか、アイヌ文化にゆかりのある食材を使った料理の試食体験を行います。※雨天の場合、内容が変わることがあります。

参加費 100円(材料費)

持ち物 長靴、帽子、軍手、雨具(雨天の場合)

定 員 15人(多数の場合、抽選)

締め切り 7月14日(金)

●ミニ体験「夏休み工作体験」

日 時 8月5日(土) 13時～16時

会 場 イオル事務所チキサニ

対 象 小中学生(保護者同伴も可)

内 容 天然の素材を使ったアイヌ文様の型染めを行います。

参加費 無料 定 員 10人(多数の場合、抽選)

締め切り 7月21日(金)

詳細 イオル事務所チキサニ ☎82-6301

アイ・オロ・オ・コタン 先祖供養祭「シンヌラッパ」

虎杖浜アヨロ台地は、縄文期からアイヌ文化期にかけ先住民の生活の舞台でした。この地に暮らした先祖をしのび、供養祭を開催します。

日 時 7月7日(金) 10時～12時30分

会 場 虎杖浜アヨロ海岸

主 催 白老アイヌ協会

詳細 政策推進課 アイヌ政策推進室
☎82-7739

心のつどいの広場

こころの病や不安を抱えた方が、安心して集える憩いの場と家族会です。

●つくしむ白老

日 時 7月13日(木)、27日(木) 13時～16時
会 場 いきいき4・6 リラックスルーム

●家族会「はまなす会」

日 時 7月27日(木) 10時
会 場 いきいき4・6 リラックスルーム
詳 細 健康福祉課 福祉支援グループ
☎82-5541

若者サポートステーション出張相談会

就労・自立の一步を踏み出すサポートをします。

日 時 7月5日(水)、19日(水) 10時～16時
会 場 いきいき4・6 研修室2
対象者 町内在住の15～49歳の方(要予約)
詳 細 地域若者サポートステーション
(登別市中央町4 アーニス内)
☎0143-50-6186

障がいのある方の就労相談に応じています

胆振日高障がい者就労・生活支援センター「かけはし」が対応します。(要予約)

日 時 7月12日(水) 13時～16時
会 場 いきいき4・6 研修室2
詳 細 健康福祉課 福祉支援グループ
☎82-5541

募 集

町立はまなす保育園 保育士(会計年度任用職員)

業務内容 保育業務、保育補助業務
資 格 不問(ただし、保育士資格がある方優先。書類選考あり)
雇用期間 令和5年8月1日(火)～令和6年3月31日(日)(更新あり)
定 員 1人
勤務時間 9時～17時 週3日(木～土曜日、1日7時間勤務)
※曜日と勤務時間については変更可能
給 与 ①保育士資格がある方 時給1,077円
②その他 時給 936円
※教育に関する資格に応じて、変動する可能性あり
待 遇 各種保険制度(社保、雇用、労災)、通勤手当(規定あり)
申し込み 写真付き履歴書を子育て支援課に持参、または郵送(東町4-6-7 いきいき4・6 2階)
締め切り 7月14日(金)
詳 細 町立はまなす保育園 ☎83-2271

健 康

いきいき4・6健康増進室の再開

新型コロナウイルス感染症が5月8日より5類感染症に位置づけられたことにより、再開します。

再開日時 7月3日(月)
開館日の毎週月～土曜日 9時～21時
使用料 100円(エアロバイク・スタートラック使用時のみ)その他設備は無料。
※卓球は、備品の老朽化により再開未定です。

詳 細 健康福祉課 福祉支援グループ
☎82-5541

国保特定健診

対 象 40～74歳の白老町国民健康保険加入者
実施機関 通年実施 費 用 無料
持ち物 白老町国民健康保険証、国保特定健診受診券(A4サイズの薄黄色)
実施機関 生田医院 ☎83-4126
北海道リハビリテーションセンター診療所
☎84-1905
町立病院 ☎82-2181
検査項目 診察、身体計測、血圧、血液検査、尿検査、心電図検査
申し込み 事前予約制です(生田医院を除く)。受付時間が異なりますので、各病院へ申し込みしてください。
詳 細 健康福祉課 健康推進グループ
☎82-5541

個別総合健診

町立病院は、特定健診と一緒にがん検診が受けられます。
がん検診 胃がん検診(1,200円)、大腸がん検診(500円)、肺がん検診(無料)
申し込み 事前予約制です。病院へ直接申し込みしてください。
お知らせ 腹部エコー検査などのオプション検査も追加できます。希望の方は予約時に伝えてください。
詳 細 町立病院 ☎82-2181

イキイキ体操教室

生活習慣病予防に運動で汗を流しませんか。
対 象 一般
日 時 7月6日(木)、13日(木)、27日(木)
13時～13時45分
会 場 いきいき4・6 交流センター
参加費 月2,000円
詳 細 講師 山下千鶴
☎090-1525-0659

第37回白東祭

4年ぶりに白老東高校学校祭を一般公開します。

日時 7月15日(土) 10時30分～13時30分
内容 模擬店、茶道部お点前など。※キッチンカーも来る予定です。恒例の山車パレードはグラウンド内で実施し、保護者対象とします。
 詳細は高校公式ホームページに掲載しています。

詳細 同校 ☎82-4762

田中恵華歴65周年 いけばな「みなづきの会」5周年記念花展

日時 7月22日(土) 10時～17時
 23日(日) 10時～16時
会場 白老コミセン ロビー
内容 会員による生け花約70点を展示、池坊礼式の作法披露、生け花体験を行います。
参加費 無料
詳細 池坊田中社中同会 熊谷
 ☎090-7053-0852

コミュニティスペース「くらと」イベント

日時 7月29日(土) 11時～17時
会場 しらおい創造空間「蔵」内
●フリーマーケット出店者募集
出店費 1ブース500円 ※食品販売は不可
申し込み 下記に連絡を。締め切り 7月20日(木)
詳細 喫茶店くらと 鬼塚
 ☎090-9516-2719
 InstagramDM:kura_toni

白老山岳会四季彩ツアー「夏の白老滝めぐり散策」

今年は三重の滝と白老の滝を散策します。
日時 7月30日(日) 8時～14時(荒天中止)
対象 中学生以上、一般
集合場所 役場駐車場(8時まで受け付け)
内容 道道白老大滝線・三重橋で下車し、白老川の支流を川沿いに歩きます。
 ※状況により変更がありますので、申し込み時に確認してください。
参加費 1,500円(保険料ほか) ※中高生1,000円
持ち物 弁当、飲み物、雨具、着替え、軍手、帽子(ヘルメット可)、虫よけスプレー、靴は沢靴・長靴・滑らない運動靴などで。
定員 25人 **申し込み** 事前に下記に連絡を。
詳細 同会 本郷
 ☎090-8634-6271

令和6年4月1日採用 町職員採用試験

募集人数 各職種若干名
募集職種 ①一般事務職②土木技術職③建築技術職(消防職は別途募集)
学歴 高校卒業以上または来春卒業見込みの方
年齢要件、試験内容、資格 町ホームページで確認してください。
一次試験 9月17日(日)
会場 室蘭市中小企業センター(室蘭市東町4-29-1)
募集期間 7月3日(月)～8月10日(木)(消印有効)
申し込み 町ホームページから所定の申込書を入力し、下記へ持参または郵送
詳細 総務課 人事秘書グループ
 ☎82-4277

令和5年度(第2回)北海道警察官

資格 平成3年4月2日～18年4月1日生まれ
受験区分 A区分 大学(短大を除く)を卒業、または3月卒業見込みの方。
 B区分 A区分以外の方。
締め切り 8月18日(金) **一次試験** 9月17日(日)
会場 苫小牧警察署ほか
詳細 同署 警務課
 ☎0144-35-0110(内線211・256)

しらおい振興センター パート職員

対象 65歳ぐらいまでの健康で明るい方。
業務内容 清掃業務 **給与** 時給955円
待遇 各種保険制度(労災)、作業服貸与、通勤手当(規定あり)
申し込み 写真付き履歴書を本人持参(書類・面接選考あり)
締め切り 7月19日(水)
詳細 同センター ☎82-4471

伝言板

第24回北栄祭

北海道栄高校学校祭を一般公開します。
日時 7月9日(日) 10時～15時
内容 各種展示(クラス・部活動)、模擬店、吹奏楽部演奏、書道部パフォーマンス、ダンス部発表など。7月7日(金)19時40分からは、グラウンドで打ち上げ花火を行います。
 詳細は高校公式ホームページに掲載しています。
【シャトルバスを運行します】
 白老駅前発→学校の坂下→栄高校
運行時間 ①9時45分 ②10時55分 ③13時10分
 栄高校発→学校の坂下→白老駅前
運行時間 ①12時 ②13時30分 ③15時
詳細 同校 ☎82-2185

まちづくり 協力に感謝

グラウンドの転圧奉仕で感謝状

町教委は、道南綜合土建株式会社（道見みちる代表取締役社長）に感謝状を贈りました。地域貢献の一環として、町内の小学校4校と中学校2校のグラウンドの転圧作業を行いました。道見翔太取締役副社長は「快適に遊んでほしい」と話していました。

（5月22日）



観光振興に寄贈

観光協会は、化粧品製造の株式会社DMA（名古屋市、櫛（くのぎ）将彦代表取締役）から、空気清浄機1台と常緑木のグリーンコーン5本（合わせて16万円相当）の寄贈を受けました。樹木は駅北観光インフォメーションセンター周辺に植樹しました。同社の北海道白老工場が町内にあることから、同市の銀行が発行する地域還元を盛りこんだOKB地域応援私募債を活用し寄贈しました。櫛代表取締役＝写真右＝は「まちとともに木も大きくなってほしい」と話していました。

（5月31日）



水産振興に寄付

町内在住の陶芸家前田育子さんから、5,369円の寄付を受けました。漁業者から譲り受けた大漁旗を再利用して作製した帽子やトートバッグなどの売り上げの一部を寄付しました。今回で11回目の寄付。「水産振興のために役立ててほしい」と話していました。

（6月5日）



白翔中学校に手縫い雑巾を寄贈

竹浦地区町内会女性部（吉岡喜代子部長）は、手縫い雑巾100枚を寄贈しました。今回で11回目の寄贈。宮田真基校長は「毎年寄贈をいただいて感謝しています」とお礼を述べました。吉岡部長は「今後も続けていきたい」と話していました。

（6月7日）



町民温水プール「夏休み短期水泳教室」

水が苦手な子どもから、泳げる子どもまでそれぞれに合った指導をします。水慣れ大歓迎！

日時 第1期 7月27日(木)～29日(土) 3日間
10時30分～11時10分
第2期 8月1日(火)～3日(木) 3日間
第3期 8月4日(金)～6日(日) 3日間
ともに10時30分～11時30分

対象 第1期 幼児(年少)～小学校2年生
第2期、第3期 幼児(年少)～小中学生

受講料 第1期 2,000円
第2期、第3期 3,000円
※入館料、保険料含む

申し込み 電話・ファクスで受け付けしています。

締め切り 7月25日(火)

詳細 町民温水プール ☎82-5813
ファクス84-3161

室蘭工業大学サイエンススクール ロボットアリーナ夏休みイベント

講座名 「手回しムロぴょんロボットを作ろう」

日時 7月22日(土) 10時30分～12時
7月23日(日) 14時～15時30分

対象 小学校1、2年生

講座名 「3Dプリンターで遊ぼう」

日時 7月17日(月・祝) 10時30分～12時30分
7月22日(土) 14時～16時

対象 小学校3、4年生

講座名 「電子サイコロを作ろう」

日時 7月17日(月・祝) 14時～16時
7月23日(日) 10時30分～12時30分

対象 小学校5、6年生

.....《共通項目》.....

会場 同大 ロボットアリーナ

定員 各講座 各日10人(計60人)

参加費 無料

申し込み 同大ロボットアリーナホームページから
(電話・ファクスでは受け付けしません)

締め切り 7月4日(火) 17時
多数の場合は抽選、結果はEメールで。

詳細 同大 ロボットアリーナ
☎0143-46-5337

遺影写真を
小さく
まとめる
ことが
出来ます

➡

ご相談
下さい

カメラ
撮影の

ふらぐみ

白老町東町 白老郵便局前
TEL82-2617

介護予防サロン

脳いきいき健康サロン

日時 7月12日(水) 13時30分～15時
会場 いきいき4・6 2階研修室
対象 町内在住で65歳以上の方
内容 テーマ「認知症と血管・血圧の関係性②」
 前回に引き続き、季節の変わり目で血圧や血管の変動が大きくなる場合、認知症とどのような関係があるのか紹介します。
参加費 無料（予約不要）
詳細 白老高齢者複合施設 ☎82-2200

元気サロン

日時 7月6日(木) 13時30分～15時
会場 北吉原ふれあいプラザ
対象 町内在住で65歳以上の方 **参加費** 無料
内容 元気まち体操、ことば作りゲーム、スカットボール
申し込み 下記へ電話で（送迎希望の方は、申し込み時に連絡してください）
詳細 社会福祉法人 優和会 ☎83-4240

どんぐりサロン

日時 7月15日(土) 9時30分～11時
会場 通所介護どんぐり（萩野310-112）
対象 町内在住で65歳以上の方
内容 どんぐり体操、脳トレゲーム
定員 12人（要申し込み） **参加費** 無料
申し込み 下記へ電話で（送迎希望の方は、申し込み時に連絡してください）
詳細 社会福祉法人 優和会 ☎83-4240

すこやかサロン

日時 7月11日(火) 10時～11時
会場 虎杖浜生活館
対象 町内在住で65歳以上の方
内容 作業療法士指導による健康体操、看護師による血圧測定や栄養相談など（十分に感染対策を行います）
参加費 無料
申し込み 下記へ電話で（送迎希望の方は、申し込み時に連絡してください）
詳細 社会福祉法人 天寿会 ☎84-1960

社台サロン

6月号でお知らせしていました、7月10日(月)「ミナパチセ」での介護予防サロンの日程・会場は、7月3日(月)、会場「社台生活館」に変更させていただきました。テーマは「熱中症予防」で同じです。
日時 7月3日(月) 「熱中症予防」
 8月21日(月) 「カリウムを上手に摂って減塩」
時間 はともに10時～11時30分
会場 社台生活館
対象 町内在住で60歳以上の方 **参加費** 無料
定員 各講座15人
申し込み 直接会場へ来てください。送迎希望の方は前日の15時までに連絡してください。
詳細 NPO法人ウテカンパ
 田村 ☎080-1874-3624
 （平日9時～16時）

認知症カフェ

オレンジかふえ

日時 7月14日(金) 13時～15時
対象 一般
内容 お茶を飲みながら、皆さんと認知症についてのさまざまな疑問や悩みを話し合いたいと思います。

日時 7月18日(火) 13時～15時
対象 認知症の方と家族の方
内容 主に家族の認知症介護の悩みや介護負担の軽減、介護の仕方、気持ちの整理など幅広く悩み相談を受けます。お茶菓子も用意していますので気軽に参加してください。出入りは自由です。

《共通項目》

会場 いきいき4・6 2階リラクスルーム
参加費 1回100円（予約不要）
詳細 道央佐藤病院
 大谷 ☎090-3114-6620

どんぐりカフェ

日時 7月13日(木) 14時～16時
会場 萩野生活館 **対象** 一般
内容 認知症の理解を深めるために、資料を使ってお話しします。
参加費 100円
申し込み 下記へ電話で（送迎希望の方は、申し込み時に連絡してください）
詳細 社会福祉法人 優和会 ☎83-4240

どんぐり出張カフェ

日時 7月20日(木) 14時～15時30分
会場 カレンデュラカフェ（石山45-3）
対象 一般
内容 皆さんと一緒に楽しいおしゃべりタイムや交流、情報交換、相談など
参加費 100円（お茶代）
申し込み 不要（送迎希望の方は、申し込み時に連絡してください）
詳細 社会福祉法人 優和会 ☎83-4240

社台カフェ

日時 7月24日(月) 10時～12時
会場 コミュニティカフェ「ミナパチセ」（社台191-10）
対象 一般
内容 テーマ「自分や家族が認知症になったら、あなたはどうする？」
 身近な方や自分が認知症になったらどうしたらよいか、皆さんと話し合いたいと思います。
参加費 100円 **定員** 10人
申し込み 直接会場へ来てください。送迎希望の方は前日の15時までに連絡してください。
詳細 NPO法人ウテカンパ
 田村 ☎080-1874-3624
 （平日9時～16時）

新着図書案内

総記・哲学●ChatGPT 対話型AIが生み出す未来 (古川渉一) ●居場所。 (大崎洋) ●親鸞と浄土真宗のこころ (赤松徹真監修)

歴史・地理・紀行●牧野富太郎 雑草という草はない (平凡社) ●北海道キャンプ場ガイド 23-24 (亜璃西社編)

社会科学●ほんとうの命の大切さとは何か (高岡健) ●子どもも大人もわかっておきたいいいちばんやさしいLGBTQ (清水展人) ●認知症の人の心に届く、声のかけ方・接し方 (高口光子)

自然科学●考えなくなる数学 (植野義明) ●ティラノサウルス解体新書 (小林快次) ●睡眠の科学知識 (ニュートンプレス) ●赤ちゃんをアレルギーにしないためにできること (下条直樹ほか監修)

工学・家庭●小さいエネルギーで暮らすコツ (農山漁村文化協会編) ●LINE完全マニュアル (桑名由美ほか) ●みんなの節電生活 (木村俊雄) ●イージーボトムス (ブティック社) ●着物の髪型 (世界文化社) ●炊き込みベジごはん (市瀬悦子)

産業・交通・通信●植物を育てる楽しみとコツがわかる「園芸」の基本帖 (矢澤秀成) ●最新交通事故の法律と手続き (森公任ほか監修)

芸術・体育●アライバル (ショーン・タン) ●大きなパンダと小さなドラゴン (ジェームズ・ノーブリー) ●音楽と生命 (坂本龍一ほか) ●すべては出会い (渡辺徹) ●WBC2023メモリアルフォトブック (世界文化ブックス) ●毎日、一輪。 (小野木彩香) 言語●変わる日本語、それでも変わらない日本語 (塩田雄大) ●カムイユカラを聞いてアイヌ語を学ぶ (中川裕ほか)

文学●コメンテーター (奥田英朗) ●極楽征夷大將軍 (垣根涼介) ●夜空に浮かぶ欠けた月たち (窪美澄) ●それでも旅に出るカフェ (近藤史恵) ●蟬かえる (櫻田智也) ●クロズドサスペンスヘブン (五条紀夫) ●斬新THE どんでん返し (芦沢央ほか) ●ローズマリーのあまき香り (島田莊司) ●あたたかき日光三浦綾子・光世物語 (田中綾) ●香港警察東京分室 (月村了衛) ●おやごころ (畠中恵) ●ぼんぼん彩句 (宮部みゆき) ●街とその不確かな壁 (村上春樹) ●花だいこん (山本一力) ●最後の祈り (葉丸岳) ●オレンジ・ランプ (山国秀幸) ●オール・ノット (柚木麻子) ●行きつ戻りつ死ぬまで思案中 (垣谷美雨) ●老いとお金 (群ようこ) ●くもをさがす (西加奈子) ●アントンが飛ばした鳩 (バーナード・ゴットフリード)

児童図書●10代の悩みに効くマンガ、あります! (トミヤマユキコ) ●やさしくわかるカーボンニュートラル (小野崎正樹) ●命をつなぐセラピードッグ物語 (大木トオル) ●音楽のことは辞典 (ラウラ・ペーコ原作) ●へそまがりの魔女 (安東みきえ) ●ひげよ、さらば<上・中・下> (上野瞭) ●はなとりかえっこ (角野栄子) ●銀行屋と小間使い猫 (廣嶋玲子) 絵本●よつばのおはなし (かとうまふみ) ●すいぞくかんのおいしゃさん (齋藤楨) ●とってもすてきなおうちです (高橋和枝) ●世界はこんなに美しい (ジュリー・モースタッド)

問い合わせ 図書館 ☎82-3000

ファイターズ戦にご招待! 白老町民応援デー

北海道日本ハムファイターズは、エスコンフィールドHOKKAIDOで開催される埼玉西武ライオンズ戦に、白老町民100組200人を招待します(指定席 ※塁側・座席位置は選べません)。応募多数の場合は抽選となります。みんなで「道民球団」を応援しましょう!

日時 8月9日(水) 18時

申込方法 専用フォーム(右下の二次元コード)から申し込みしてください。

申込期間 7月1日(土)~25日(火)

詳細 同球団 (<https://app.fighters.co.jp/inquiry/>)



北海道日本ハムファイターズ読書促進全道キャンペーン「本を読んでファイターズを応援しよう」

読書期間(7月26日(水)~8月20日(日))中に目標冊数の本を読んで図書館に報告すると、シャープペンシルやエスコンフィールドHOKKAIDOで行われる公式戦の招待券(抽選)がもらえます。対象は小学生。参加希望者は7月31日までに、専用フォーム(右記二次元コード)から事前に申し込みしてください。

詳細 同球団



今月のおはなし会

《らっこランド》

日時 7月7日(金) 11時

会場 児童図書コーナー

対象 3歳ぐらいまでの乳幼児

詳細 図書館 ☎82-3000



あのまち、このまち情報

近郊のイベント情報を紹介します。(広報編集室)

きて×みて×学んで グルッと登別

『自然と歴史のスタンプラリー』(登別市)

登別市内の自然や歴史をテーマとしたスタンプラリーを行います。下記全5カ所のうち3カ所を見学すると、もれなく記念品がもらえます。ぜひ参加してください。

期間 7月22日(土)~10月31日(火)

参加施設 ・ふおれすと鉱山(鉱山町8)

☎0143-85-2569

・銀のしずく記念館(登別本町2)

☎0143-83-5666

・キウシト湿原(若山町2)

☎0143-84-8470

・カント・レラ(登別温泉町123)

☎0143-84-2069

・登別市郷土資料館(片倉町6)

☎0143-88-1339

※詳しくは、各施設に問い合わせしてください。



あなたは地域のつながりについてどのように考えていますか。

小さな体育館で開かれた町内の集いの場で、子どもたちの様子を見ていて感じたことがあります。

子どもたちからみて曾・祖父母世代は無条件に褒めてくれて、おいしい食べ物をくれる。祖父母世代はほほ笑みかけてくれ、親世代は一緒に料理をしてくれる。障がいの有無を問わず自然と会話が弾んでいます。年上の子どもたちはカッコいい姿を見せてくれ、自分より小さな子どもには危なくないように、今度は見守る側になる。これが会場の様子でした。

捉え方によってはごちゃごちゃした場で

優しいまちづくりへの道のり

す。しかし、同時にとても温かな空間でもありました。血縁こそ無いが、四世代にわたる年齢の人が自然と時間をともにできる空間は、現代では少ないような気がします。そして、この関係性はきのうきょうにつくられたものではないのです。数年をかけて大人は子どもたちが大きくなるのを見守り、若い世代は高齢者が老いていく姿を見守っている、という見守る者同士がつくり出す空間です。一昔前であれば当然、これが地域でできていたのでしょう。

人とのつながりは煩わしさをはらんでいます。しかし、体育館の様子を思い出すと、やはり地域のつながりを再構築することは、優しいまちづくりへの道のりの一つだと思わずにはられません。

(コミュニティナース 川田幸香)

NPO法人ウテカンパ/コミュニティカフェ「ミナパチセ」内 ☎080-1874-3624

子育て

本はともだち！ みみずく文庫

赤ちゃんから小学生まで親子で楽しめる本を用意しています。年齢にあった絵本選びをお手伝いします。お子さんと一緒に遊びにきませんか？ 貸し出しもしています。文庫の利用は無料です。

開放日 7月10日(月)、17日(月祝) 11時～16時30分 会場 みみずく文庫(末広町4-10-5)

◆美園児童館でのおはなし会
日時 7月22日(土) 14時

内容 未定

詳細 山下 ☎090-6999-3902

女性サロン陽だまりの家「ラポラポ」(7月)

※会場はコミュニティカフェ「ミナパチセ」(社台191-10、電話は下記)、各講座Zoom参加可 町地域女性活躍推進事業

講座・イベント情報	日程	講師
ピリカメノコ祭	2日(日) 11～15時	社台生活館で歌や踊りなどマルシェ開催
連句を楽しもう講座 五七五・七七で結ぶ	5日(水) 13～15時	日本連句協会北海道支部 中嶋祐子さん
手話で話そう講座	7日(金) 13～15時 14日(金) 18～20時	ろう者講師・手話通訳者
げんきカフェ	26日(水) 10～12時	ラポラポスタッフ(看護師)
英語を楽しもう講座	28日(金) 11～13時	シルベストレ・バルガスさん(ダンス・語学講師)

【定期開催】 ●アイヌ文様刺しゅう講座：14日、22日、28日 14～16時 ●ママカフェ：27日 11～13時
【サロン】 ●通常サロン：10～15時 コミュニティカフェ「ミナパチセ」
【イベント】 ●移動サロン&だれでも食堂「チャムセチャムセ」：15日 11～14時(萩野公民館)
※サロン利用、講座参加無料 公式ラインで情報発信しています。気軽に相談してください。



ウテカンパFacebook

LINE ID@307wxtxj



問い合わせ先：NPO法人ウテカンパ ☎080-1874-3624

遊び・学び・体験

子育て支援「ピヌピヌ」

内 容	月日・曜日	時間	対象
育児相談	月～金	8時45分 ～ 17時15分	0歳～就 学前のお 子さんと 保護者・ 関心のある方
あそびのひろば	月～金	9時30分 ～ 15時20分	
お楽しみ週間 「七夕飾り制作」 ※要申し込み	7／10(月) ～14(金)	10時 ～ 11時30分	
お楽しみひろば ママ向け講座「消しゴ ムはんこ作り」 ※要申し込み4組 ※材料費 200 円	7／19(水)		
パパSUNデイ 「萩野の砂浜であそぼ う」(雨天中止) ※要申し込み	7／23(日)		
お楽しみひろば 「ウォールアート夏～ね ないこだれた～」	7／26(水)		
お楽しみひろば 「ひだまり夏まつり」 ※要申し込み	8／2(水)		

詳細 子ども発達支援センター「ひだまり」
《子育て支援ピヌピヌ》 ☎83-3700

育児サークル「トコトコ」

子育て中の親子の交流とみんなで遊ぶことを
目的としたサークルです。お友達づくりにぜひ
どうぞ。

対 象 子どもと保護者

【アヨロ海岸であそぼう】

日 時 7月17日(月・祝) 10時～11時
(雨天の場合は7月23日(日)に変更)

会 場 アヨロ海岸(虎杖浜)

持ち物 帽子、飲み物、着替え、敷き物、タオル、
汚れてもよい服装、砂遊び道具など

※申し込み、見学希望や内容については、上記
ピヌピヌへ問い合わせしてください。

●インスタグラム(tokotokoshiraoi)、
SNSしらおいナビで活動内容や写
真を掲載しています。



子育てふれあいセンター「すくすく3♥9」

内 容	月日・曜日	時間	対象
すくすくひろば	火・金・土曜 木曜	10時～15時 10時～13時	未就学児 と保護者
あかちゃんひろば	月曜	10時～15時	0歳～1 歳児と保 護者・妊 婦さん
手芸講座 「デコラップアート」	7/3(月)	10時30分 ～12時	
離乳食教室 「もぐもぐ相談」	7/10(月)	10時30分 ～11時30分	
マタニティおしゃべり会	7/31(月)	11時～12時	
みんなのひろば	木曜	13時～ 15時30分	未就学児 と保護者 ・小学生

【7月のイベント】

内 容	月日	時間
すくすくの森でひなたぼっこ	1日(土)	11時～12時
いっしょにあそび！ 「カードゲーム・ボードゲーム」	13日(木)	14時30分 ～15時30分
すくすくおはなし会	22日(土)	11時～11時30分
まりこさんのおはなし会	24日(月)	14時～14時30分
栄養士さん訪問	27日(木)	11時～12時
おそとで小麦粉ねんど	27日(木)	13時30分 ～14時30分

☆小学生向け

「玄関前で新聞紙あそび」

日 時 7月14日(金) 15時30分～17時

会 場 すくすく3♥9 屋外(雨天時は屋内であ
そびます)

「森ちょこ～イタドリ水でっぼう&シャボン玉～」

日 時 7月27日(木) 10時～12時

会 場 すくすく3♥9 屋外(雨天時も開催します)

講 師 井上亜紀代さん(いぶり自然学校)

持ち物 帽子、タオル、軍手、汚れてもよい服装

☆乳幼児親子～地域の方向け

「マミーズバンド～夏の森でミニコンサート～」

日 時 7月8日(土) 11時～11時30分

会 場 すくすくの森・ニッセの小屋前(雨天時は
屋内で開催します)

「森カフェ&ときどきニッセ(フリーマーケット)」

フリーマーケットと同時開催します。ポニーさ
も来ます(11時から30分)。森の中でいれたての
コーヒー(有料)をどうぞ。

日 時 7月20日(木) 11時～14時

会 場 すくすくの森・ニッセの小屋

●イベントは参加無料 ●休館日…水・日曜・祝日

●託児の受け付けは随時行っています。

●すくすく3♥9の玄関前で、自由に遊ぶことがで
きます(外あそび道具あり)。

詳細 子育てふれあいセンター「すくすく3♥9」

NPO法人お助けネット

☎82-3926

☎090-6215-3920

あなたの
悩みに

コタエを
出します

面談
電話

相談予約
ダイヤル

完全無料

0143-47-8373

平日 10:00～16:00(12:00～13:00を除く)

気軽

電話で相談

ハロー弁護士相談 月～金曜日10:00～16:00(祝日・年末年始は除く)

011-281-8686

1回15分
相談無料

※掲載の時間や相談方法等は予告なく変更する場合がございます。

札幌弁護士会 むろらん法律相談センター

「勝負、勝負～」



子育て支援施設すくすく3・9のとある一日。きょうは囲碁愛好者のお年寄りとお目並べで対戦。小学校1年から5年生の16人が挑戦しました。

「お願いしま～す」のあいさつの後は、碁石も初めてな子もいて真剣な表情の子どもたちに、「そうきたか、どーれ、どれ」と優しいまなざしのお年寄りらが相手をしていました。加藤茂美さんは「囲碁人口が増えることに期待していましたが、子どもたちと盤を囲むだけで楽しいね」と話していました。

えんじの広場

認定こども園 海の子保育園

●子育て支援イベント「海の子funファン」

内 容	月 日	時 間
流しそうめん、お茶会	7月13日(木)	10時～12時

対 象 未就園児と保護者
持ち物 上靴、水筒、帽子、タオル、長靴、着替え
 ※雨天時は屋内で行います。
申し込み 右から申し込みしてください（キッズ&プレー教室も開校しています。詳細は下記に電話か右記二次元コードへ）
詳 細 同園 ☎87-2481



認定こども園 自老さくら幼稚園

●ちびっこあつまれ～！ワクワク楽しいミニ運動会

内 容	月 日	時 間
ミニ運動会、給食体験	7月5日(水)	10時30分～11時30分

対 象 未就園児と保護者
持ち物 動きやすい服装、帽子、水筒、上靴
 ※雨天時はホールで行います。
申し込み 事前に下記へ電話してください。（詳細は右記二次元コードへ）
詳 細 同園 ☎82-2640



認定こども園 自老小鳩保育園

●たのしくあそぼう交流保育、「ママカフェ」オープン

内 容	月 日	時 間
ミニ運動会、給食試食	7月4日(火)	10時～11時30分
ママカフェ（参加無料）	7月25日(火)	10時～11時
園庭あそび、給食試食	8月1日(火)	10時～11時30分

対 象 未就園児と保護者
持ち物 水筒、帽子、タオル、上靴
 ※親子で600円です。アレルギー、離乳食の方は事前に連絡してください。
 ※随時見学、子育て相談も行います。
詳 細 同園 ☎82-2040

はまなす保育園

●体験保育

親子で保育園の子どもたちと一緒に過ごしませんか。
対 象 未就園児と保護者
保育日 平日（土日曜・祝日除く）
 10時30分～11時（保育体験）、11時～11時30分（給食体験）
申し込み 事前に下記へ電話してください。
 ※子育て相談や栄養士の食育相談も行います。
詳 細 同園 ☎83-2271

認定こども園 緑丘保育園

●交流保育～みんなともだち～

保育園のお友達と制作や外遊びをして、一緒に楽しく遊びましょう。
対 象 未就園児と保護者
保育日 平日（祝日除く） 10時～11時
申し込み 前日までに下記へ電話してください。
 ※予定変更になる場合がありますので、電話での確認をお願いします。
詳 細 同園 ☎82-4052

庭木伐採 致します。

お庭を明るく快適に！

お見積り無料

お気軽にお問い合わせください



株式会社 大西林業 ☎(0144) 83-6226
 白老郡白老町字北吉原 589-1 FAX (0144) 83-3113

対 象	実施日	受付時間	会 場
4 カ月児健診（令和 5 年 3 月生）	7 / 28（金）	12 時 10 分～12 時 20 分	いきいき 4♥6
7 カ月児相談（令和 4 年 12 月生） ブックスタートパックプレゼント	7 / 28（金）	9 時～9 時 10 分	
10 カ月児健診（令和 4 年 9 月生）	7 / 28（金）	12 時～12 時 10 分	
13 カ月児相談（令和 4 年 6 月生）	7 / 28（金）	9 時 10 分～9 時 20 分	
1 歳 6 カ月児健診（令和 3 年 11 月、12 月生）	7 / 7（金）	12 時～12 時 30 分	
2 歳児相談（令和 3 年 5 月、6 月生）	7 / 7（金）	9 時～9 時 30 分	
3 歳児健診（令和 2 年 6 月、7 月生）	8 / 4（金）	12 時～12 時 30 分	

※対象児には通知します（変更があった場合も）ので、母子手帳をお持ちの上、直接会場へお越しください。
※健診のある日は、町立病院小児科は13時から14時10分まで休診となります。

区 分	対象・接種回数・接種間隔	実施日	受付時間	会場
口タ	生後 6 週から 24 週までに 2 回 1 回の標準接種は生後 2 カ月から 14 週 6 日までに（接種間隔は 27 日以上あけて）	7 月 4 日、11 日 18 日、25 日 毎週火曜日 ただし、祝日と その前日は実施 していません。	13 時 15 分 ～ 13 時 30 分	町立病院
BCG	生後 5 カ月から 8 カ月までに 1 回			
4 種混合	生後 2 カ月から 7 歳 5 カ月まで 初回接種… 3 回接種（標準の接種間隔は 3～8 週間） 追加接種… 1 回接種（初回接種 3 回完了後、12 カ月以上あける）			
麻しん・風しん 混合予防接種 （MR）	1 期… 1 回接種（1 歳以上 2 歳未満の間に） 2 期… 1 回接種（平成 29 年 4 月 2 日～平成 30 年 4 月 1 日生まれ）			
ヒブ	生後 2 カ月から 5 歳未満の間に（1 回目は 6 カ月までに） 初回接種… 3 回接種（標準は 4～8 週間隔で 1 歳前までに） 追加接種… 1 回接種（標準は初回接種 3 回完了後 7～13 カ月後）			
肺炎球菌	生後 2 カ月から 5 歳未満の間に（1 回目は 6 カ月までに） 初回接種… 3 回接種（標準は 4 週間以上の間隔で 1 歳前までに） 追加接種… 1 回接種（標準は初回接種 3 回完了から 60 日以上あけて 12～15 カ月までに）			
B 型肝炎	生後 2 カ月から 1 歳未満までに 3 回 4 週間隔で 2 回接種後、1 回目から 20 週以上あけて 1 回接種			
水痘	1 歳から 3 歳未満までに 2 回（1 回目は生後 15 カ月までに） 接種間隔は 3 カ月以上あけて（標準の接種間隔は 6～12 カ月）			
ポリオ	接種ご希望の方は下記へ問い合わせてください			
日本脳炎	今年度接種の対象になる方には個別通知しています			

予防接種は**全て予約制**となっております。接種予定日の前週の**水曜日午前までに予約**してください。
母子手帳は忘れずにお持ちください。接種時に母子手帳がない場合は接種することができません。

問い合わせ先：健康福祉課 健康推進グループ ☎ 8 2 - 5 5 4 1

保健所の相談・検査（7 月）

名 称	日 時	内 容	申し込み
総合保健・医療相談	月～金曜日	保健、医療、福祉などの相談を行います。	随時受け付け
女性の健康相談	19 日（水）	妊娠、出産、子育てに関すること、性感染症、思春期や更年期などの心身に関わる相談を行います。	要予約
こころの健康相談	20 日（木）	こころの病気や、不登校・引きこもりなどについて、専門医や保健師による相談を行います。	
肝炎ウイルス検査	4 日（火） 18 日（火）	感染が疑われる方は無料です。（要電話確認）	
骨髄バンク登録	月～金曜日	18 歳～54 歳までを対象に、各検査日の 13 時から登録のための採血を実施します。	
HTLV-1 抗体検査	18 日（火）	抗体検査を今まで受けたことが無い方が対象。	
HIV 検査 （エイズ相談）	4 日（火） 18 日（火）	検査（採血）後、約 90 分で結果が分かります。 無料・匿名の検査です。（要電話確認） ※専用電話に連絡してください。☎ 3 5 - 7 4 7 4	

新型コロナウイルス感染状況により、各種検査を中止する場合があります。

問い合わせ先：苫小牧保健所 ☎ 3 4 - 4 1 6 8

令和5年度

第1回理事会を開催



町内会活動の活性化を推進する事業、各委員会の役割などを確認

おめでとうございます!

令和5年度
北海道町内会連合会表彰

本会から推薦した下記2人の方が受賞されました。

【単位町内会・自治会組織会長表彰】

■白老高砂2丁目町内会会長

中野勝征 様

■白老栄町第3町内会会長

松岡勝昭 様

5月26日、白老コミセン201を会場に、役員改選後初の理事会を開催しました。理事と担当町職員を合わせ約20人が出席しました。新理事・監事の方の紹介後、令和5年度事業計画を確認。町内会活動の幅広い情報提供による活動参加・加入促進など、コロナ禍からの脱却を申し合わせました。この後、町広報編集室の竹浪室長を招いた講話に耳を傾けました。

今年度委員長・部長は次の通りです。(敬称略)▽企画総務委員会 桜庭協一▽社会福祉委員会 田村文一▽町連合だより編集委員会 高橋征治▽女性部会 野田準子(町連合事務局)

コロナ禍からの脱却を申し合わせ

【主な事業】

■道町連活動支援助成

①地域での「見守り」「声掛け」「助け合い」などの福祉活動への助成。単年事業に3万円、2年事業に5万円(1年ごと)を助成。

②防災活動研修会支援助成：道町連共済に加入する町内会が対象で、2万円を助成。しらおい防災マスター会や消防署、防災交通室の出前講座の実施や町連合の貸し出し備品の活用にお勧め。

■町連合地域貢献町内会活動補助(草刈り作業燃料助成)

刈り払い機用の混合ガソリンを現物支給(1台2ℓ)します。

■貸し出し備品一覧

	品名	数量	備考
1	行事用テント	1張	高さ182×間口534×奥行356(cm)
2	刈り払い機(草刈り用)	16台	混合ガソリン仕様
3	エンジンブロアー(背負い式)	1台	レギュラーガソリン仕様
4	エンジンブロアー(手持ち式)	1台	レギュラーガソリン仕様
5	飛散防止ネット(草刈り用)	2台	高さ180×幅270(cm) 2つ折り可
6	(新規)ビブス(名入れ可)	100着	防災訓練や子ども会行事に!
7	(新規)段ボールベッド	4個	避難所体験などに!

■町内会困り事・意見要望提案書：7月14日まで事務局に提出をお願いします。

楽しく町内会合併後初の共同作業(竹浦ふれあい町内会)



温泉区町内会との合併後初の共同作業として、竹浦ふれあい町内会の皆さんが5月27日、春の白老クリーン活動に精を出しました。お互いに自己紹介をした後、グループに分かれて丁寧に町中のごみを拾いました。範囲は広がりましたが、人数も増え、晴天の下、和気あいあいとした雰囲気で作業をしました。参加者の一人は「新たな友達ができてよかった!」と笑顔で話してくれました。(地域支援員・長澤真也)



ウポポイ便り

今月から連載がスタート! 白老町のみなさまに
ウポポイの「いま」をお届けします。

連載準備号

7
[2023]
No.0

7月の営業

開園時間 9:00～20:00 (最終入場19:00)

休園日 3(月), 18(火), 24(月), 31(月)

★開業3周年★ 白老町のみなさんと一緒に歩むウポポイを目指して

イランカラブテ! 皆様の温かいご支援に支えられ、ウポポイは7月12日に開業3周年を迎えます。7月の15日から17日にかけての3連休には、舞踊と食をテーマにした「ウポポイ祭」を開催いたします。みんなで踊り、味わう特別な日をぜひ一緒に楽しみましょう!

この連載では、毎月ウポポイの旬な情報や催し物、スタッフのおすすめをお届けしてまいります。この夏白老町の皆様と共に歩むウポポイの4年目がスタートします。職員一同、皆様にとって特別な場所であり続けることを目指してまいります。

今後のウポポイにもご期待下さい!

今月のイベント

1(土)～ ・夜のウポポイ「カムイ シンフォニア」スタート

1(土)～2(日) ・白老民族芸能保存会 舞踊等披露

8(土) ・伝統芸能上演「イノミ」特別公演

15(土) ・講演会「『コタン』を編む人 ― 遼星北斗27年の生涯」

15(土)～17(月・祝) ・3周年記念イベント『ウポポイ祭』 ※特別イベント多数あります
・ウポポイSHOPデジタルスタンプラリー
・鹿肉フェア

22(土)～23(日) ・平取アイヌ文化保存会 舞踊等披露
・松浦武四郎inウポポイ

・日本遺産「鮭の聖地」の物語 普及啓発展示会「メナシのアイヌとともに生きる」

29(土) ・伝統芸能上演「イノミ」特別公演

～8/20(日) ・博物館第6回特別展示「アウタリオピッタ」アイヌ文学の近代



伝統芸能上演「イノミ」特別公演



博物館第6回特別展示

ウポポイスタッフからのお知らせ

博物館	特別展示では、アイヌ三大歌人の一人で白老出身の森竹竹市も紹介しています!
体験学習館	体験学習館は調理や楽器の体験を通してアイヌ文化を知ることができる施設です。
体験交流ホール	4月より新しい伝統芸能上演「イメル」が始まりました。ぜひご覧ください。
工房	オヒョウやシナノキの内皮から繊維を取る方法を見学することができます。
ポン チセ	晴れの日にはコタンステージで踊っています。弓矢遊びもできるので遊びに来てください!
ポロ チセ	囲炉裏を囲みながら口承文芸に触れ、当時の雰囲気を感じてみませんか?
シノッ チセ	シノッ チセでは、ぬいぐるみやおもまごとなどかわいいアイテムで遊ぶことができます!
ショップ&レストラン	ウポポイのお店で買って、食べて、スタンプを集めて、トゥレップングッズを当てよう!

＼いつでも来てね! ウポポイは年間パスポートがおトク! 購入はウポポイ・チケット窓口で／



▶ ウポポイ入場券(1日・大人) 1,200円
▶ ウポポイ入場券(1日・高校生) 600円



年間パスポート(大人) 2,000円
年間パスポート(高校生) 1,000円

詳細・
お問合せ

(公財) アイヌ民族文化財団 民族共生象徴空間運営本部
☎0144-82-3914



ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

イベント等の詳細はHP・SNSをチェック!



ウポポイHP



博物館HP

相続・遺言・贈与・売買・建物新築・増築・測量

お困りではありませんか？

◇取扱業務一例◇

・不動産登記
・商業登記
・土地表示登記
・建物表示登記

相続・贈与・売買等
会社設立・役員変更等
分筆(測量)・合筆・地目変更等
新築・増築・滅失(取壊し)等

札幌司法書士会 苫小牧支部所属 札幌 (623)

札幌土地家屋調査士会 苫小牧支部所属 札幌 (1211)

司法書士 石川 美佳
土地家屋調査士

あなたの街の身近な法律パートナー

石川 司法書士事務所
土地家屋調査士

Q. 高齢・身体が不自由、忙しい・・・

A. 出張相談も受け賜っておりますので、事務所まで足を
お運びになるわずらわしさがありません。(出張料金別途)

Q. 相続の手続きで困っている・・・

A. 高齢の方、身体のご不自由な方等の相続手続きのお手伝いをいたします。
お気軽にご相談ください。

苫小牧市宮前町2丁目35-4 (JR錦岡駅徒歩3分)

(営)午前9:00～午後5:00 (休)土・日・祝日

※時間外対応いたします

お気軽にご相談ください。丁寧に対応いたします。

☎ 0144-67-8777

温泉付別荘や
中古住宅・土地

買取 致します



北海道知事免許第133号(公)北海道宅地建物取引業協会会員
大東開発(株) TEL(0144) 32-9523
お問い合わせは
本社/苫小牧市若草町2丁目1-6
営業時間 [平日]9:00～18:00 [土・日・祝]9:00～17:00
http://www.daitohkai.co.jp/ (大東開発ホームページアドレス)

お電話一本でご自宅までのお伺いも承ります！

◆各内祝 ◆お中元
◆お歳暮 ◆法要のお返し
◆景品 ◆トロフィー
◆記念品 ◆雑貨

カタログギフト全品

通常価格2,530円

2,365円～

通常価格55,880円

50,600円

10% OFF

までご予算に合わせて選べます。

贈り物の専門店 ケーズデンキさんとなり

ダイソー 苫小牧市新開町4丁目2-12
☎ (0144) 53-0901

ホームページ 公式 ダイソー 検索

胆振から日本を元気に！

各種無料相談(平日・土曜)・出張相談を承ります。

●離婚 ●相続・遺言 ●交通事故 ●刑事弁護
●犯罪被害者支援 ●債務整理・過払金回収

弁護士 北海道みらい法律事務所
相談は要予約 ☎ 0143-83-6669
代表弁護士 増川 拓 弁護士 菊地 俊邦 弁護士 葛生 翔
(札幌弁護士会) (札幌弁護士会)
室蘭市東町2-27-4 セミナービル3階(東室蘭駅東口より徒歩1分・東室蘭郵便局となり) P有
http://www.hokkaido-mirai.com/

9/15 NEW OPEN! SIRAORI店 東町2-28
0144-85-2326

スーリヤ 白老店 スーパカレー
ネパールカレー

◎営業 11時～21時 ◎テイクアウト OK

★学割＝293円のドリンク or アイス無料サービス！

★ライス・ナンおかわり 1回目無料！

1月より

第1,3水曜

定休

★2回目以降のおかわり 104円！

広報ご覧の方 お会計から10%割引

「広報元氣を見た」とお声かけください♪



元氣のつぶやき

高齢化率

前にミシンを1台借りて実際に動かす「予習」もして臨みました。授業の出番を待つ間も、担当教諭との打合わせは入念。「どこまで教えればいいんですか。やっぱりあまり手を貸しちゃだめよねえ」「早い子は次に進んでも？」と戸惑いながらも、「孫みたいな年の子たちだからね」「何言ってるの、ひ孫でしよう」と和やかに授業補助を努めていました。お年寄りの活躍は資料館友の会の記事もわかりです。▼65歳以上が人口に占める割合、いわゆる高齢化率。白老は4割を超える約46%。全国の市町村約1,700の中で140番前後と高い比率です。国立社会保障・人口問題研究所の将来推計では2045年までは59・4%、およそ10人に6人が高齢者になると推計しています。この数字は普段、マイナス要因に使われることが多いですが、そうでしょうか▼白老町広報「げんき」7月号の記事でもあふれているように、趣味、まちづくりにとこちらが恐縮してしまいうぐらい元気なお年寄りがなんて多いこと！大病を患って無理ができない、持病を抱えている、加齢に伴い身体があつちこつに変調が...とは言いますが、気持ちが若いのか、何にでも好奇心が湧くのか、行動力があるのか、とにかく「げんき」です。そしてたくさん経験値を蓄えています。そんなお年寄りが「人」づくりを力貸すと...。高齢化率のアップはまちの財産が増えていくこと。(竹)

▼本号表紙の町高齢者大学有志10人と白老東高校生の世代間交流。70代、80代のお年寄りらが裁縫実習の助っ人に入りました。「ちゃんと高校生の役に立ちたい」というお年寄りらは、「自分の使っているミシンと違ったら？時代も違うし」という不安解消のため、学校から事前にミシンを1台借りて実際に動かす「予習」もして臨みました。授業の出番を待つ間も、担当教諭との打合わせは入念。「どこまで教えればいいんですか。やっぱりあまり手を貸しちゃだめよねえ」「早い子は次に進んでも？」と戸惑いながらも、「孫みたいな年の子たちだからね」「何言ってるの、ひ孫でしよう」と和やかに授業補助を努めていました。お年寄りの活躍は資料館友の会の記事もわかりです。▼65歳以上が人口に占める割合、いわゆる高齢化率。白老は4割を超える約46%。全国の市町村約1,700の中で140番前後と高い比率です。国立社会保障・人口問題研究所の将来推計では2045年までは59・4%、およそ10人に6人が高齢者になると推計しています。この数字は普段、マイナス要因に使われることが多いですが、そうでしょうか▼白老町広報「げんき」7月号の記事でもあふれているように、趣味、まちづくりにとこちらが恐縮してしまいうぐらい元気なお年寄りがなんて多いこと！大病を患って無理ができない、持病を抱えている、加齢に伴い身体があつちこつに変調が...とは言いますが、気持ちが若いのか、何にでも好奇心が湧くのか、行動力があるのか、とにかく「げんき」です。そしてたくさん経験値を蓄えています。そんなお年寄りが「人」づくりを力貸すと...。高齢化率のアップはまちの財産が増えていくこと。(竹)

白老町の人のごき

総人口 15,577人(前月比20人減)
男 7,425人 女 8,152人
世帯数9,293世帯(前月比3世帯減)
(令和5年5月31日現在)

■編集 広報元氣編集室(一般社団法人しらおい振興センター 白老町大町1丁目1番1号)
TEL 0144-82-8367 FAX 0144-82-8368 Eメール koho@shiraoi-genki.jp

■発行 白老町企画財政課(白老町大町1丁目1番1号)
TEL 0144-82-2714 FAX 0144-82-4391 Eメール kikaku@town.shiraoi.hokkaido.jp